2026年度

名古屋音楽大学

学生募集要項

- ■ 総合型選抜
- ■ 学校推薦型選抜
- ■ 一般選抜（A日程）
- ■ 「大学入学共通テスト」利用選抜
- ■ 一般選抜（二次）
- □ 特待生試験

インターネット出願（Web出願）

名古屋音楽大学を志すみなさんへ

名古屋音楽大学の建学の精神は、「共なるいのちを生きる」です。自分の個性、主体性を見失うことなく、しかも他者と共に生きるという意味です。
総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜と様々な選抜区分が用意されています。自分に合った選抜を選択し、受験してください。
名古屋音楽大学に入学し、音楽を愛する人たちと出会うことで、それぞれの音楽を大切にしながら、一人ひとりの可能性を伸ばしてほしいと思います。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「共なるいのちを生きる」は、お互いの違いを認めながら協同して生きるという意味です。「自分と異なる個性を受け入れ認め合う、他者に対して思いやりの気持ちをもつ」というのが本学の根本精神です。

- 多様な個性を認めあい、共感する心をもった学生を求めます。
- 自分の個性を大切にし、学習する意欲をもった学生を求めます。
- つねに前向きに努力し、達成する歓びを追求する学生を求めます。

名古屋音楽大学は、音楽という専門を学ぶことを通じて、響きあう心と響きあう命について深く学ぼうとする意欲にあふれる学生を求めます。

ピアノ演奏家コース

ピアノ演奏家として必要な基礎能力と豊かな人間性を合わせ持ち、学修意欲のある者。

ピアノコース

ピアノ専攻に必要な基礎能力と豊かな人間性を合わせ持ち、学修意欲のある者。

指揮コース

＜プロフェッショナル＞
合奏体でのリーダーとして活躍する覚悟を持ち、高いレベルの音楽基礎能力と協調性・コミュニケーション能力を有し、様々な演奏形態や楽曲とその背後にある文化や歴史を学び、豊かな表現力と指揮技術を身につけ、社会に貢献しようとする姿勢を持つ者。
＜指導者＞
教育現場での吹奏楽や合唱などの指導者として活躍できるために、高いレベルの音楽基礎能力と、協調性・コミュニケーション能力を有している者。また豊かな表現力と指揮技術を身につけ、社会に貢献しようとする姿勢を持つ者。

管楽コース

専攻楽器の基礎的な演奏能力、協調性・コミュニケーション能力を有していることが必要です。また専攻楽器の独奏の学びに加え、アンサンブルや合奏等、様々な演奏形態や、楽曲とその背後にある文化や歴史を学び、豊かな表現力と演奏技術を身につけることにより、社会に貢献しようとする姿勢を持つ者。

弦楽コース

共に学ぶ仲間を尊重し、個々の個性を大切にしながら、弦楽器の演奏技能や専門知識を深める意欲を持ち、それぞれの目標に向かって努力し続けられる者。

打楽コース

専攻楽器のソロの演奏の学修に加え、アンサンブルなどの様々な演奏形態で豊かな表現力と演奏技術を身につけることにより、社会に貢献しようとする姿勢を持つ者。基礎的な演奏能力、また、協調性・コミュニケーション能力を有している者。

邦楽コース

邦楽器の基礎知識と豊かな人間性を合わせ持ち、学修意欲のある者。

声楽コース

声楽を通じて自己理解を深め、他者を尊重しながら礼節を重んじ、忍耐と興味・関心を持って学びを継続できる者。

ミュージカルコース

ミュージカルを構成する『歌唱』、『ダンス』、『演技』を通じて自己理解を深め、他者を尊重しながら礼節を重んじ、積極性と協調性を持って学びを継続できる者。

作曲・音楽クリエイションコース

無から音楽を生み出す創造力と、様々な芸術に対しての理解と興味を持ち、作曲を通して社会に貢献しようとする意欲を持つ者。また編曲やレコーディング、音楽制作全般にも興味を持ち、かつ音楽に打ち込む真摯な姿勢や熱意を備えている者。

メディアサウンドデザインコース

コンピュータから生み出される音楽に好奇心に溢れる者、将来この業界で貢献したい者。コンピュータプログラミングと情報デザイン、録音や音響機器等にも興味を持ち、かつ音楽制作に打ち込む真摯な姿勢や熱意を備えている者。

電子オルガンコース

クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルに興味を持ち、演奏技術と音楽理論の高度な専門性と、音楽表現の可能性についての幅広い視野とスキルを身に付けることを目指す者。本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

ジャズ・ポピュラーコース

共に学ぶ仲間や自己の個性を尊重し、ジャズポピュラー音楽の演奏技能や専門知識を見つける意欲をもち、目標に向かって努力し続けられる者。

音楽教育コース

・音楽の指導者、教育者を目指す強い意志を持って、意欲的に学び、前向きに努力できる者。
・自らと異なる個性を認め、多様な他者と協働できる者。
・自らの個性を発見し、その強みを伸ばすために様々な挑戦ができる者。

音楽療法コース

音楽療法士の資質を持ち、多様な対象者の特性を認め、心を開き学べる者。

音楽総合コース

音楽の基礎能力と豊かな人間性を合わせ持ち、音楽を総合的に学ぶ学修意欲のある者。

音楽ビジネスコース

音楽ビジネスでは必須のコミュニケーション能力と、積極的で謙虚に学ぶ姿勢を持つ者。

◆ 目　次 ◆

Web 出願のご案内 …… P.2

2026年度学生募集要項 …… P.8

総合型選抜要項 …… P.14

学校推薦型選抜要項 …… P.21

一般選抜要項 …… P.29

「大学入学共通テスト」利用選抜要項（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）…… P.40

一般選抜（二次）要項 …… P.42

特待生試験要項 …… P.48

4年間継続特待生について …… P.49

譜　例 …… P.50

例　題 …… P.51

記入例 …… P.63

個人情報の取扱い

① 名古屋音楽大学は、志願者の出願書類に記載された、個人情報および選抜成績を、選抜業務に利用します。

② 名古屋音楽大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜および大学教育のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

Web出願から受験当日までの流れ

1 大学Webサイトにアクセス

2 「Web出願サイトはこちら」をクリック

初めてご利用される方

2回目以降ご利用される方

STEP 1 （P4）

3 「初めての方はこちら」をクリック

4 志願者基本情報を登録

STEP 2 （P5）

5 Web出願サイトにログオン

6 写真のアップロード

7 「新規申込手続き」をクリック

8 試験の申し込み

選抜試験選択 → 願書情報入力 → 申込 → 申込結果確認

STEP 3 （P6・P7）

9 検定料のお支払い

支払※ → 申込完了

※支払方法は、クレジットカード、コンビニ、ペイジーから選択できます。

10 志願票・宛名ラベルを印刷、写真のアップロードがされていない場合は写真〈縦4cm×横3cm〉を貼付

11 出願書類を全て揃えて大学に郵送

※学生募集要項にて、選抜試験区分ごとの出願書類を確認し、提出漏れが無いようにすること。

12 受験票印刷

※書類確認完了メール受信後に印刷してください。

13 選抜試験日当日に受験票を持参

Web出願サイト利用の事前準備

下記の 1 ～ 4 を出願前に準備してください。

1 出願に必要なインターネット環境

端末ごとに、以下の推奨するインターネットブラウザをご利用ください。

パソコン端末	● Google Chrome 最新版　● Microsoft Edge 最新版 ● Mozilla Firefox 最新版 （ブラウザ標準の PDFViewer は推奨環境外です）
スマートフォン タブレット端末	● iPhone/iPad端末 ⇒ Safari 最新版 ● Android端末 ⇒ Chromeアプリ最新版

※Android端末に内臓されている標準ブラウザでWeb出願システムを利用すると、画面表示や帳票のPDF出力が正常にできない場合がございます。「Chrome」アプリをインストールのうえ、Web出願システムをご利用ください。

2 PDFファイルを開くためのアプリケーション

PDFファイルを表示するには、
アドビシステムズ社「Adobe Reader」が必要です。
端末ごとにインストール（無料）してください。

3 受信可能なメールアドレスの準備

出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（ Gmail や Yahoo！メール など）や携帯電話のアドレスでかまいませんが、携帯メールの場合はドメイン「@contact.mescius.com」からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします。

※記号から始まるメールアドレス、同一の記号が2つ以上連続しているメールアドレス、@の前後に記号があるメールアドレスの場合はアカウント登録ができないため、別のメールアドレスでの登録をお願いいたします。
※メールが届かない場合、「迷惑メールフォルダー」などを確認してください。

4 A4サイズが出力できるプリンター

Web出願サイトにて、「志願票」「受験票」「宛名ラベル」を印刷します。
自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストアなどで出力してください。

Web出願サイトの処理手順

STEP 1 事前登録

1 Web出願サイトにアクセス

本学のWebサイトにアクセスし、「Web出願サイトはこちら」をクリックします。

スマートフォン、タブレットをご利用の方は、右側のQRコードから直接本学のWeb出願サイトにアクセスできます。

名古屋音楽大学Web出願サイト
https://lsg.mescius.com/meion/App/Account/login?ReturnUrl=%2Fmeion%2Fapp&httproute=True

2 初めての方はこちら をクリック

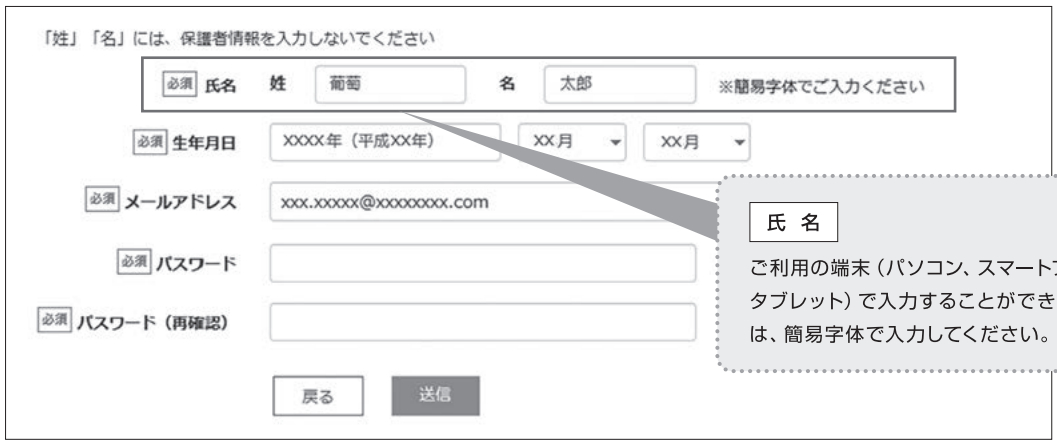
初めて利用される方は、利用規約に同意の上、初めての方はこちら ボタンをクリックします。

※既に志願者情報の登録をされた方は、STEP 2 へお進みいただき、ログオンからおこなってください。

3 志願者情報の登録

必要事項を入力し、志願者の基本情報（メールアドレスやパスワードなど）を登録します。

※ご登録されたメールアドレスは、Web出願サイトへのログオンや各申し込み完了後の連絡先メールアドレスになります。
※パスワードは8文字以上で英数字含めたものを設定してください。



氏 名

ご利用の端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）で入力することができない場合は、簡易字体で入力してください。

4 本登録の完了

志願者情報の登録が完了したら、ご登録いただいたメールアドレス宛に「仮登録完了および本登録のお知らせ」メールが配信されます。メール内に記載されている 本登録完了専用のURL をクリックして本登録を完了させてください。

※本登録のURLは4時間を経過すると無効になりますので、ご注意ください。
※メールが届かない場合、「迷惑メールフォルダー」などを確認してください。

STEP 2 出願情報の登録

※既に志願者情報の登録をされた方、または2回目以降のご利用の方は、STEP 2 からおこなってください。

1 Web出願サイトにログオン

1
本登録完了後、Web出願サイトにログオンします。
ログオンでは、STEP 1 でご登録いただいたメールアドレスとパスワードを入力します。

2 出願申込履歴
写真管理より写真のアップロードができます。
（写真を貼付する場合は、この手順は不要です。）

2 選抜試験の申込み手続き

1 申込開始
［出願］アイコンを選択し、
新規申込手続き ボタンをクリックします。

2 選抜試験選択
受験する選抜試験の、申 込 ボタンをクリックします。
※選抜試験区分を選択すると関連した試験が表示され、選択しやすくなります。

3 願書情報入力
志願者情報、保護者情報をそれぞれ入力し、次へ ボタンをクリックします。
※ 一時保存 ボタンで入力中の内容を保存することができます。
※スマートフォンの場合は、次へ をタップすると、自動的に保存されます。
※一時保存では申込は完了していませんので、ご注意ください。

4 申　込
入力した内容に間違いがないことを確認し、
上記内容で申込 ボタンをクリックします。

5 申込結果確認
「申込結果」画面が表示されるので内容を確認してください。
申込内容確認書 ボタンをクリックすると、申し込み内容の確認書が印刷できます。

STEP 3 入学検定料のお支払い

申し込み内容をご確認の上、「申込結果」画面内に表示される お支払い ボタンをクリックします。
下記のいずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従って入学検定料の支払いをしてください。

※決済が完了した後に情報などの修正はできないため、
情報を修正したい場合は本学までお問い合わせください。

TEL:052-411-1545

① クレジットカード

クレジットカード登録と同時に決済となります。
その後の変更はできませんのでご注意ください。
クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

ご利用いただけるクレジットカード

VISA　MasterCard　JCB　AMERICAN EXPRESS　Diners Club International

② ペイジー

ペイジー対応金融機関ATM（ペイジーマークが貼ってあるATMが対象）
またはオンラインバンキング／モバイルバンキングにてお支払いを
おこないます。金融機関窓口でのお支払いはできません。

Pay-easy ペイジー

③ コンビニエンスストア

※下記の操作手順は一部省略されています。実際の画面に従って操作してください。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン／ミニストップ	セイコーマート	デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー
「払込票」を印刷 または Web画面に表示された「払込票番号」	Web画面に表示された「第1番号（企業コード）」「第2番号（注文番号12桁）」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「オンライン決済番号」
	Famiポート	Loppi（ロッピー）	クラブステーション	
	「代金支払い」ボタンを押す	「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す	「インターネット受付」ボタンを押す	
	「収納票発行」ボタンを押す			
	第1番号（企業コード）を入力	「受付番号」を入力	「受付番号」を入力	
	第2番号（注文番号12桁）を入力			
	「Famiポート申込券」発券	「申込券」発券	「申込券」発券	
印刷した「払込票」を渡すまたはレジで番号をお知らせください。	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	レジで番号をお知らせください

※領収書等は個人控えですので大切に保管してください（提出不要）

④ 事務手数料一覧表

※全ての支払い方法に対して、入学検定料の他に事務手数料がかかります。事務手数料はご本人様負担となります。
（下記の事務手数料一覧表を参照）

決済金額	¥5,000	¥10,000	¥15,000	¥20,000	¥25,000	¥30,000	¥35,000	¥40,000	¥45,000	¥50,000	¥55,000	¥60,000
クレジットカード	¥165	¥315	¥465	¥600	¥725	¥750	¥990	¥1,215	¥1,365	¥1,515	¥1,815	¥1,815
ペイジー・コンビニ	¥330	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥660	¥660	¥660

⑤ 志願票・宛名ラベルの印刷

お支払いが完了したら、決済完了メールが届きます。メールを受信した後に再度ログオンし、印刷をします。

- 印刷書類＝志願票・宛名ラベル
- 用紙サイズ＝A4

※写真がアップロードされていない場合は、印刷した志願票の写真欄に写真〈縦4cm×横3cm〉を貼付してください。

⑥ 出願書類の郵送

・学生募集要項にて、選抜試験区分ごとの出願書類を確認し、提出漏れが無いようにしてください。
・市販の角2封筒を用意し、印刷した宛名ラベルを貼り付けて、書留速達で郵送してください。

受験票の印刷について

各種提出書類の確認を本学がした後に、受験票の印刷をすることができます。書類確認完了のメールを受信したら、志願者サイトにログオンし、「受験票」欄の 印 刷 ボタンより受験票の印刷をおこなってください。

※受験票は当日忘れずに選抜試験会場へ持参してください。（大学入学共通テストは除く）

Web出願 Q&A

Q パスワードを忘れたのですが、どうすればよいですか？

A Web出願サイトのログオン画面で パスワードを忘れた場合はこちらへ をクリックし、メールアドレスを入力します。 パスワードの再設定を行う ボタンをクリックした後に、入力されたメールアドレス宛にパスワードリセットの案内メールが送信されるので、送信されたメール内のURLをクリックして［パスワード］［パスワード（再確認）］を入力し、 再設定 ボタンをクリックします。新たに設定したパスワードでWeb出願サイトにログオンしてください。

Q 旧字体等の正しい漢字が登録できません。

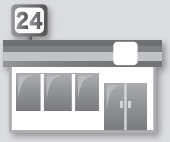
A 旧字体等で正しく変換・入力できない場合は、代替の文字を入力してください。代替文字を使用した場合には、印刷した［志願票］［受験票］の該当箇所を赤字で正しい漢字に訂正してください。本学で修正をさせていただきます。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 入学検定料の支払方法を確定するまでは修正が可能ですが、支払い完了後の修正はできません。情報を修正したい場合は、本学までお問合せください。

Q 自宅にプリンターがありませんが出願できますか？

A 可能です。自宅にプリンターがない場合は、コンビニでの印刷となります。各コンビニで指定されているアプリをお持ちのスマートフォンにインストールし、アプリ内にPDFの書類を保存します。その上で、コンビニにて印刷を行ってください。



2026年度学生募集要項

◆音楽学部　募集定員

学科／定員	コース／専攻楽器
音楽学科 120名	●ピアノ演奏家コース（８名程度）※一般選抜、一般選抜（二次）のみ ●ピアノコース ●指揮コース／プロフェッショナル、指導者　※一般選抜のみ ●管楽コース／フルート、オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトン）、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ ●弦楽コース／ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、クラシックギター ●打楽コース／マリンバ、小太鼓 ●邦楽コース／箏、三味線、尺八 ●声楽コース ●ミュージカルコース ●作曲・音楽クリエイションコース ●メディアサウンドデザインコース ●電子オルガンコース ●ジャズ・ポピュラーコース／ピアノ、ドラム、ベース、ギター、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ヴォーカル ●音楽教育コース ●音楽療法コース ●音楽総合コース ●音楽ビジネスコース

◆選抜日程

選抜区分／募集定員		出願期間	選抜日	合格発表（発送日）	入学手続き期間	
総合型選抜 20名		9月29日(月)～10月16日(木) 10月20日(月)～11月６日(木) 11月10日(月)～11月19日(水) 12月15日(月)～1月９日(金)	10月25日(土) 11月15日(土) 12月６日(土) １月30日(金)	11月４日(火) 12月１日(月) 12月12日(金) ２月２日(月)	11月５日(水)～11月17日(月) 12月２日(火)～12月11日(木) 12月15日(月)～１月５日(月) ２月３日(火)～２月19日(木)	
学校推薦型 選　抜 35名	（指定校）※	11月１日(土)～11月６日(木)	11月15日(土)	12月１日(月)	12月２日(火)～12月11日(木)	
	（専願公募）					
	（併願公募）				一次・一括納入	二次納入
					12月２日(火) ～12月11日(木)	12月12日(金) ～3月25日(水)
	（指定校 ２期）	３月２日(月)～３月23日(月)　**郵送（必着）** ３月23日(月)のみ窓口受付（10：00～15：00）	３月25日(水)	３月25日(水)	３月26日(木)～３月30日(月)	
一般選抜 30名		１月５日(月)～１月14日(水)	１月30日(金) ～2月1日(日)	２月２日(月)	一次・一括納入	二次納入
					２月３日(火) ～２月13日(金)	2月16日(月) ３月25日(水)
一般選抜 （二次） 若干名		３月２日(月)～３月23日(月)　**郵送（必着）** ３月23日(月)のみ窓口受付（10：00～15：00）	３月25日(水)	３月25日(水)	３月26日(木)～３月30日(月)	

「大学入学共通テスト」利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期（募集定員各５名）については、P.40をご参照ください。

※学校推薦型選抜（指定校）については、当該高等学校長宛に「学校推薦型選抜（指定校）要項」を送付致します。

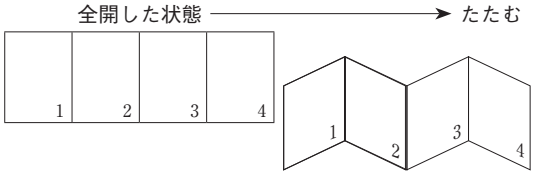
web 出願

◆出願書類

出願書類		総合※1	学校推薦	一般	一般(二次)	共通テスト
①選抜志願票	web 出願サイトから印刷してください。	●	●	●	●	●
②推薦書	本学所定用紙（学校長が作成し厳封したもの。）	―	●	―	―	―
③受験曲目記入票	本学所定用紙 **受験曲目は必ず控え（コピー）をとっておいてください。** ※一旦提出された曲目は変更できません。	●	●	●	●	―
④出身学校調査書※2	出身学校所定の用紙で、出願3ヶ月以内に学校長が作成し厳封したもの。	●	●	●	●	●
⑤声楽・ヴォーカル実技ピアノ伴奏譜	提出楽譜は各ページを**A4版（縦30㎝×横21㎝）の大きさの厚紙に貼って**、各ページが全開するよう横一連に綴じてください。手書きの楽譜の場合は黒のペンまたはボールペンで正確に書いてください。（下記〈注意事項〉参照）	声楽又はヴォーカル実技を受験する者				―
⑥作曲・音楽クリエイション実技提出作品	A：自作品の楽譜（コピー可）を同封すること。 B：制作した楽曲を You Tube の限定公開にアップし、その URL をメールにて送ること。	作曲・音楽クリエイションコースを受験する者				―
⑦メディアサウンドデザイン自己アピール書	本学所定用紙（HP の募集要項ページよりダウンロードして印刷してください）	メディアサウンドデザインコースを受験する者				
⑧ヤマハ音楽能力検定制度エレクトーン演奏グレード5級合格証書（コピー）	△電子オルガンコースの受験者のうち取得者のみ。（実技選抜の免除を希望する場合のみ。）	△	△	△	△	―
⑨ミュージカルコース△ジャズ・ポピュラーコース音源	CD で用意すること。（ミュージカルコースは一般ダンス選択のみ） （ジャズ・ポピュラーコースの場合、△マイナスワン音源（CD）を使用して受験する者）	△	△	△	△	―
⑩市販の長3封筒	市販の長3封筒に自分の住所・氏名等を明記し、410円分の切手を貼付してください。選抜日程表（スケジュール）を郵送します。	●	●	●	―	―
⑪志望理由書	本学所定用紙	―	―	―	―	●

※1 エントリーに際しての提出書類は、P.15をご参照ください。
※2 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者）は、④出身学校調査書に代わるものとして、高等学校卒業程度認定試験合格証明書（大学入学資格検定合格証明書）および合格成績証明書を提出してください。免除科目がある場合は、高等学校等の調査書または成績証明書も提出してください。

〈注意事項〉
○選抜区分ごとに●印の書類を全て整えて送付してください。
○声楽又はヴォーカルで受験する者は⑤を、作曲・音楽クリエイションコースを受験する者は⑥のAを必ず同封してください。
（⑤ピアノ伴奏譜の作成例）



○電子オルガンコースの受験者で、ヤマハ音楽能力検定制度エレクトーン演奏グレード5級取得者は⑧を同封してください。
実技選抜が免除されます。（ただし、実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。）
○ミュージカルコース（CD）、ジャズ・ポピュラーコースでマイナスワン音源（CD）を使用して受験する者は⑨を同封してください。
○実技選抜がある者は志望コース欄に実技名を記入してください。（ただし、ピアノコース、声楽コース、電子オルガンコースは除く。）
○本学音楽講習会の「認定テスト」の認定を受けている者は選抜志願票の「認定テスト」の欄に必要な情報を入力してください。
＊「認定テスト」の認定を受けた者でも、当該科目の選抜を希望することができます。詳しくはP.29を参照ください。
○出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格の認定を取り消すことがあります。
○提出された書類は、いかなる理由においても返却いたしません。

◆検定料

選抜区分	検定料
総合型選抜／学校推薦型選抜	20,000円
一般選抜（ピアノ演奏家コース以外）	35,000円
一般選抜（ピアノ演奏家コース）	40,000円
「大学入学共通テスト」利用選抜	10,000円

・P.2～P.7の「web 出願のご案内」に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。
・一旦納入された検定料は、原則として返還できません。但し、下記に当たる場合には返還します。
○出願書類の提出前に辞退を申し出た場合（提出後の辞退は認められません。）
○出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により出願が受理されなかった場合

出願方法

（本学ホームページにアクセスし、「web 出願」サイトをご覧ください。）

市販の角 2 封筒に web 出願サイトからダウンロードした宛名を貼り付け、書留速達郵便で送付してください。
本学窓口での受付は一切行いません。（大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期、一般選抜（二次）最終締切日を除く）

(1) 出願書類に不備があると受付けできない場合があります。
(2) 出願後の志望コース・選抜曲目等の変更は一切認めません。
(3) 出願締切日から 1 週間以内に選抜日程表（スケジュール）を一斉返送します。
　選抜日 3 日前までに選抜日程表（スケジュール）が届かない場合は、本学入試・広報課までお申し出ください。

心身に障がいがある方の出願について

心身（精神・視覚・聴覚・肢体等）に障がいのある方、又は病弱の方は、選抜試験および入学後の学修等に大きな関わりがありますので、出願前に本学入試・広報課まで必ずご連絡ください。
障がい者・病弱の方で選抜試験において特別の処置を希望する方は出願時にその旨を文書（書式自由）で申し出てください。（健康診断書・障害者手帳等の写しを提出して頂く場合があります。）
※これにより選抜の合否に影響することは一切ありません。

受験票

web 出願サイトから印刷して当日必ず持参してください。

選抜会場

本学キャンパス　〒453-8540
名古屋市中村区稲葉地町 7 － 1
名古屋音楽大学　　※学生募集要項の裏（地図）を参照してください。

受験に関する注意事項

①受験票、筆記用具は選抜試験の際必ず持参してください。
②指定科目を 1 つでも受験しなかった場合は全選抜試験を棄権したものとみなします。受験科目が残っていた場合も残りの科目を受験することはできません。
③昼食は各自で用意してください。
④駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
⑤遅刻者の受験は原則として認めません。
　※選抜試験当日、事故等が発生した場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL052-411-1545）まで電話連絡してください。
⑥選抜試験期間中、受験生以外は選抜試験会場への立ち入りはできません。保護者の方は控え室にてお待ち願います。

練習室、楽器の貸し出し

選抜試験期間中、学内の練習室を無料で貸し出します。選抜試験当日に窓口にて申し込んでください。ピアノ演奏家コース・特待生試験受験者は、直前の30分練習があります。時間はこちらで設定します。
なお、遠隔地からの受験生（選抜試験前日からの宿泊者）に限り、選抜試験前日にも貸し出しを行いますので、希望者は事前に入試・広報課までお申し出ください。
ピアノ、電子オルガン、テューバ、コントラバス、ハープ、マリンバ、箏、ドラムは本学のものが使用できます。
その他の楽器は各自持参してください。テューバ、コントラバスの受験生は、志願票の楽器貸与欄に、楽器の貸与を「希望する・希望しない」のどちらかにチェックを入れてください。

合格発表

補助的な手段としてインターネット（パソコン、スマートフォン、携帯電話）を利用した「インターネット合否照会システム」が利用できます。
詳細は選抜日程表（スケジュール）送付の際に利用方法を同封いたします。
「学校推薦型選抜（専願公募）（併願公募）」においては、本人ならびに高等学校長宛に合否通知書を郵送します。
その他の選抜においては、本人宛に合否通知書を郵送します。電話による問い合わせには一切応じません。

学費について

〈指揮コース〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円	700,000円	250,000円	1,150,000円
入学年次秋学期納付金		700,000円	250,000円	950,000円
初年度総合計	200,000円	1,400,000円	500,000円	2,100,000円

1メジャー（主専攻）・1マイナー（副専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

〈メディアサウンドデザインコースのみ〉

	入学金	授業料	教育充実費	研究実習費	合計
入学手続時納付金	200,000円	500,000円	250,000円	25,000円	975,000円
入学年次秋学期納付金		500,000円	250,000円	25,000円	775,000円
初年度総合計	200,000円	1,000,000円	500,000円	50,000円	1,750,000円

〈音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円	500,000円	250,000円	950,000円
入学年次秋学期納付金		500,000円	250,000円	750,000円
初年度総合計	200,000円	1,000,000円	500,000円	1,700,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

〈音楽ビジネスコースのみ〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円	425,000円	250,000円	875,000円
入学年次秋学期納付金		425,000円	250,000円	675,000円
初年度総合計	200,000円	850,000円	500,000円	1,550,000円

1メジャー（主専攻）を履修の上限とする。

〈上記以外のコース〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円	650,000円	250,000円	1,100,000円
入学年次秋学期納付金		650,000円	250,000円	900,000円
初年度総合計	200,000円	1,300,000円	500,000円	2,000,000円

1メジャー（主専攻）・1マイナー（副専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

メジャー（主専攻）・マイナー（副専攻）・サブマイナー（副科実技）を追加履修する場合には標準学納金に加えて下記の料金が必要となります。（入学後に選択履修することができます。）

1メジャー(主専攻)追加　年額 600,000円(半期 300,000円)　指揮を追加する場合は別に規定あり
1マイナー(副専攻)追加　年額 300,000円(半期 150,000円)　指揮を追加する場合は別に規定あり
1サブマイナー(副科実技)追加　年額 150,000円(半期 75,000円)　指揮の追加は不可

2年次より指揮コースを副専攻でとる場合

〈音楽教育、音楽療法コース〉

	授業料	教育充実費	副専攻(オプション)	合計
2年次　春学期納付金	500,000円	250,000円	200,000円	950,000円
2年次　秋学期納付金	500,000円	250,000円	200,000円	950,000円
総合計	1,000,000円	500,000円	400,000円	1,900,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）＋1マイナー（副専攻）追加　年額 400,000円（半期200,000円）

〈ピアノ演奏家、ピアノ、管楽、弦楽、打楽、声楽、電子オルガン、作曲・音楽クリエイション〉

	授業料	教育充実費	副専攻(オプション)	合計
2年次　春学期納付金	650,000円	250,000円	50,000円	950,000円
2年次　秋学期納付金	650,000円	250,000円	50,000円	950,000円
総合計	1,300,000円	500,000円	100,000円	1,900,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）＋指揮コース授業料差額分　年額 100,000円（半期50,000円）

2年次より指揮コースを第二専攻（ダブルメジャー）でとる場合

〈音楽教育、音楽療法コース〉

	授業料	教育充実費	主専攻(オプション)	合計
2年次　春学期納付金	500,000円	250,000円	350,000円	1,100,000円
2年次　秋学期納付金	500,000円	250,000円	350,000円	1,100,000円
総合計	1,000,000円	500,000円	700,000円	2,200,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）＋1メジャー（主専攻）追加　年額 700,000円（半期350,000円）

〈ピアノ演奏家、ピアノ、管楽、弦楽、打楽、声楽、電子オルガン、作曲・音楽クリエイション〉

	授　業　料	教育充実費	主専攻(オプション)	合　　計
2年次　春学期納付金	650,000円	250,000円	350,000円	1,250,000円
2年次　秋学期納付金	650,000円	250,000円	350,000円	1,250,000円
総　　合　　計	1,300,000円	500,000円	700,000円	2,500,000円

1メジャー（主専攻）・1マイナー（副科実技）・1サブマイナー（副科実技）
＋1メジャー（主専攻）追加　年額 700,000円（半期 350,000円）

【入学手続時納付金】

●その他納付金として、雅亮会(保護者後援会）入会金10,000円(入学時のみ)、雅亮会会費1年次分10,000円があります。

●学納金の納付後、2026年3月31日(火)13時までに入学辞退の申し出があった場合、入学金を除く納付金を返還いたします。

【入学年次秋学期納付金】

●経済的理由等により、期日までに学納金を納入できない場合は、入学年次秋学期から延納制度が利用できます。

【2年次以降納付金】

●指揮コース1,900,000円、音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース1,500,000円、音楽ビジネスコース1,350,000円、メディアサウンドデザインコース1,600,000円（研究実習費 年額100,000円)、それ以外のコースは1,800,000円となります。

【その他】

●同窓会費30,000円を卒業年次の秋学期に納付していただきます。

●教職課程履修者は、3年次に定められた課程費を納付していただきます。(2024年度は18,000円程度)
また、中学校教諭免許状取得を希望する学生は、介護等体験が義務付けられ、体験費用として8,000円が必要となります。

入学時特待生制度（特待生試験）

選抜試験の成績に基づいて選考される特待生制度です。

※特待生試験については、P.48に詳しく記載してありますので参照してください。

特待生制度

入学時特待生制度（特待生試験）とは別に、在学中の成績に基づいて選考される特待生制度があります。
学業成績が特に優秀で、健全なる学生生活を営む学生に対し、当該学期または年度の授業料相当額の全額、半額、または4分の1の額が奨学金として支給されます。1年次秋学期（Ⅱ期）から対象となります。

教育援助制度

名古屋音楽大学卒業生・修了生の子の奨学金	支給	入学金相当額		
名古屋音楽大学 兄弟姉妹の授業料減免	支給	授業料の半分に相当する	授業料の減免は、兄弟姉妹のうち最も授業料の高い者の授業料の半額を返還する方式で行う。 （特に入学金・授業料の減免措置若しくは特待制度の適用を受けている場合にはその差額を返還する）	
東本願寺奨学金 （真宗大谷派学校連合会加盟校対象）	支給	年額 学部200,000円、大学院400,000円を上限とする（2024年度実績）		
公共財団法人 山田貞夫音楽財団 奨学金	支給	月額30,000円（年額360,000円）（2024年度実績）		
佐々木成子賞	支給	対象者：声楽コースの学部生と大学院生、ピアノは大学院歌曲伴奏法でドイツ歌曲の研鑽を積んでいる成績優秀者 受賞者はメダル・佐々木成子先生の CD と賞金15,000円が授与されます。		
日本学生支援機構 奨学金制度	貸与第１種 （無利子貸与）	自宅通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、※54,000円から選択 ※最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。	日本学生支援機構奨学生規定および奨学生推薦基準による選考結果により決定
		自宅外通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、※64,000円から選択 ※最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。	
	貸与第２種 （有利子貸与）	月額20,000円～120,000円（１万円単位）から選択		
	貸与入学時特別増額 （有利子貸与）	10万円から50万円までの間で10万円単位で選択 （申込は入学時に限る）		
国による高等教育の修学支援制度※注	還付 （減免）	第Ⅰ区分	入学金200,000円※入学時のみ 授業料年額700,000円	
	給付 （日本学生支援機構）		自宅通学　月額38,300円 自宅外通学　月額75,800円	
	同上 （還付および給付）	第Ⅱ区分	第Ⅰ区分の2/3の額	
		第Ⅲ区分	第Ⅰ区分の1/3の額	
		第Ⅳ区分	第Ⅰ区分の1/4の額	
		多子世帯	入学金200,000円※入学時のみ 授業料年額700,000円	

※注　第Ⅰ区分～第Ⅳ区分は、世帯の所得金額に基づく区分によります。

※注　年度途中に区分が変更となった場合、還付および給付額が変更となります。

国の教育ローン（日本政策金融公庫）

政府系金融機関である日本政策金融公庫が取扱っている制度で、教育一般貸付といったものがあります。

詳細は、日本政策金融公庫のホームページ（https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html）にてご確認ください。

銀行等金融機関の教育ローン

本学は、四つの金融機関、「株式会社セディナ」、「株式会社オリエントコーポレーション」、「株式会社ジャックス」、「楽天銀行」と提携して、学費サポート制度を設けております。

詳細は本学ホームページにてご確認ください。

※こちらの制度は、貸付制度です。確実な返済計画を立てた上でお申込み願います。

総合型選抜要項

総合型選抜では、選抜日程が全４回あるため、自分のタイミングで受験をすることができます。

出願資格

本学専願者で、学習に高い意欲をもち、本学所定のエントリーカードを提出し、所定の期間内に実施する面談を受けた者で、次のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2026年３月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2026年３月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者。

学校推薦型選抜と総合型選抜について

●学校推薦型選抜（指定校）…本学専願者で本学が指定する高等学校を卒業見込みの者で、出身高等学校長の推薦する者。
●学校推薦型選抜（専願公募）…本学専願者で、高等学校卒業後２年以内、出身高等学校長の推薦する者。
●総合型選抜…本学専願者で、音楽指導者・本学卒業生等の推薦する者。

※エントリー期間中、本出願までに学校長の推薦を受けた場合には、学校推薦を優先するものとします。

◆総合型選抜 出願期間・最終選考（選抜日）・合格発表　◆エントリーから合格まで

ステップ１ エントリー期間	2025年９／１（月）～2025年11／28（金）　消印有効　エントリーに際しての提出書類のみ、郵送・持参も可。			
	〈～９／19㈮〉	〈～10／３㈮〉	〈～10／17㈮〉	〈～11／28㈮〉
	※〈　〉内は、ステップ３以降の日程で受験するための目安の期日です。			
ステップ２ 面談期間	2025年９／８（月）～2025年12／９（火）			
	第１回	第２回	第３回	第４回
ステップ３ 第１次選考発表	９/25㈭	10/17㈮	11/７㈮	12/12㈮
	⇩	⇩	⇩	⇩
ステップ４ 出願期間（消印有効）	９/29㈪～ 10/16㈭	10/20㈪～ 11/６㈭	11/10㈪～ 11/19㈬	12/15㈪～ １/９㈮
	⇩	⇩	⇩	⇩
ステップ５ 最終選考（選抜日）	10/25㈯	11/15㈯	12/６㈯	１/30㈮
	⇩	⇩	⇩	⇩
ステップ６ 合格発表（発送）	11/４㈫	12/１㈪	12/12㈮	２/２㈪
	⇩	⇩	⇩	⇩
ステップ７ 入学手続期間	11/５㈬～ 11/17㈪	12/２㈫～ 12/11㈭	12/15㈪～ １/５㈪	２/３㈫～ ２/19㈭

特典（入学前セミナー）　11月、12月、2月（最大3回）実施

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスンや音楽理論、ソルフェージュ（11月・12月・２月）を無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。（12月は冬期音楽講習会と同時開催）

選考方法・判定基準

面談および書類審査により第一次選考を行います。第一次選考に合格し、出願した者には、最終選考を行います。最終選考は、最終面接及び実技選抜（音楽教育及び音楽療法コース志願者は小論文、音楽ビジネスコースは作文）およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

エントリーに際しての提出書類

提　出　書　類	
エントリーカード	本学所定用紙
総合型選抜志望理由書	本学所定用紙（エントリーカードの裏面）
総合型選抜推薦書	本学所定用紙

※封筒は市販のものをご利用ください。

エントリーカード送付先

〒453-8540　名古屋市中村区稲葉地町７－１　名古屋音楽大学　入試・広報課　宛

面談および書類審査について（第一次選考）

①出願までに、１～２回程度の面談を行います。
②書類審査は、「エントリーカード・総合型選抜志望理由書」、「総合型選抜推薦書」に基づいて行います。

出願について（最終選考）

出願期間内に、検定料を納入するとともに出願書類を提出してください。

◆最終選考選抜内容

コ　ー　ス	実　技	作文･小論文	面　接	掲載ページ
ピアノ	●（100点）		●	P.16
管楽	●（100点）		●	
弦楽	●（100点）		●	P.17
打楽	●（100点）		●	
邦楽	●（100点）		●	P.18
声楽	●（100点）		●	
ミュージカル	●（100点）		●	
作曲・音楽クリエイション	●（100点）		●	P.19
メディアサウンドデザイン	●（100点）		●	
電子オルガン	●（100点）		●	
ジャズ・ポピュラー	●（100点）		●	P.20
音楽教育		●（100点）	●	
音楽療法		●（100点）	●	
音楽総合	●（100点）		●	
音楽ビジネス		●（100点）	●	

※面接＝Ａ・Ｂ・Ｃ判定

各コース別 総合型選抜 実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲（1）～（8）より任意の１曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲　　目	作　曲　者
(1)	50番練習曲　Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲　Op.365	Czerny
(3)	60　Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum（Tausig 編）	Clementi
(5)	24　Studies for the piano　Op.70	Moscheles
(6)	15　Etudes　Op.72	Moszkowski
(7)	12　Etudes　Op.10	Chopin
(8)	12　Etudes　Op.25	Chopin

※(7) Op.10 №6　(8) Op.25 №7 を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。
※上記課題曲Ⅰの（1）～（8）は除く。自作曲は除く。

②面接

管楽コース

①実技

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■フルート　■オーボエ　■クラリネット　■バス・クラリネット　■ファゴット
■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）　■ホルン　■トランペット　■トロンボーン
■バス・トロンボーン　■ユーフォニアム　■テューバ

任意の独奏曲または練習曲１曲を演奏する。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C. Flesch：Scale System より C dur No.5を冒頭から 9 小節まで演奏する。
- テンポ♩=69前後で演奏すること。
- ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
- Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。
- エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例(P.50) のとおり音階を演奏する。
- 任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■チェロ　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例(P.50) のとおり音階を演奏する。
- 任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■コントラバス　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例(P.50) に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を 1 つ演奏する。
- 譜例のリズム型で演奏し、2 オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■ハープ　※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

(1) N.Ch. Bochsa の練習曲より任意の 1 曲を演奏する。
- 版の指定は無し。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■クラシックギター　※楽譜は見てもよい。

(1) Matteo Carcassi 25 Etudes No.1. Op.60- 1（全音楽譜出版）を演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg:Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone(チャペル版) Ⅰ、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅦ、ⅩⅩⅡより任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■小太鼓　　※楽譜は見てもよい。

(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏　　西山検校「秋の言葉」を暗譜で演奏する。

但し基音はC＝1　D＝1どちらでも可とする。

■三味線（長唄三味線）

初代　杵屋六翁「松の緑」（前弾き）を暗譜で演奏する。

■尺　八　　一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

(1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を冒頭のみ演奏する。（譜例P.50参照）

(2) 吉沢検校「千鳥の曲」前弾合奏部を演奏する。

(3) 任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲1曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

(1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。

(2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

■ヴォーカル　3分程度の曲を1曲演奏する。

ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う。

もしくはイタリア古典歌曲集より選曲し、原語で歌う。

（注）・ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。

・伴奏者同伴の必要はなし。

・暗譜で歌うこと。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のＡまたはＢより選択して受験する。

A

①実技

（1）編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を２曲提出する。

・出願書類に同封のこと。
・提出された楽譜は返却しない。

（2）口頭試問

②面接

B

①実技

（1）出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。

・メール先：kouho_on@meion.ac.jp
・曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
・曲の長さは７分以内とする。
・受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

（2）口頭試問

②面接

メディアサウンドデザインコース

①実技

出願期日までに『自己アピール書』を提出　※様式は HP 募集要項ページよりダウンロード
自己アピール書の内容に基づいた口頭試問・面接

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード５級以上の楽曲、または同程度以上の自作・自編の楽曲を１曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C，ELS-02X（バイタライズ）。
・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
・MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度　エレクトーン演奏グレード５級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード５級取得者は出願時に合格証書のコピー（P. 9 の⑧参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）
・実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

■ピアノ
■ドラム
■ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
■トランペット
■トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の1曲をマイナスワン音源を使用し演奏する。

・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の1週間前までに入試広報課まで申し出ること。

(2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

・楽譜および音源は、本学に請求してください。
請求先：名古屋音楽大学　入試・広報課（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の1週間前までに入試広報課まで申し出ること。

②面接

音楽教育コース

①小論文

1000字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

音楽療法コース

①小論文

1000字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

学校推薦型選抜（専願公募）要項

学校推薦型選抜では、推薦基準を満たしていれば専願・併願を自由に選択し受験することができます。

◆出願資格（推薦基準）

(1) 本学専願者。
(2) 評定平均値が3.0以上（５段階評価）である者。
　※高校３年間の全教科評定平均値。
(3) 2026年３月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者、及び2025年３月以降高等学校または中等教育学校を卒業した者。
(4) 音楽的な感覚と理解力に優れ、かつ基礎的な技能を修得している者。
(5) 積極的な学生生活を送れる者。
(6) 以上の点について在学あるいは出身高等学校長の推薦する者、または学校教育法施行規則第150条に該当し学校長の推薦する者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出　願　期　間	2025年11月１日(土)～11月６日(木)	郵送のみ･消印有効
選　　抜　　日	2025年11月15日(土)	
合　格　発　表	2025年12月１日(月)	高等学校長･本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ　ー　ス	選抜科目			掲載ページ
	実　技	作　文	面　接	
ピアノ	●（100点）		●	P.23
管楽	●（100点）		●	
弦楽	●（100点）		●	P.24
打楽	●（100点）		●	
邦楽	●（100点）		●	P.25
声楽	●（100点）		●	
ミュージカル	●（100点）		●	
作曲・音楽クリエイション	●（100点）		●	P.26
メディアサウンドデザイン	●（100点）		●	
電子オルガン	●（100点）		●	
ジャズ・ポピュラー	●（100点）		●	P.27
音楽教育	●（50点）	●（50点）	●	
音楽療法	●（50点）	●（50点）	●	
音楽総合	●（100点）		●	P.28
音楽ビジネス		●（100点）	●	

※面接＝Ａ・Ｂ・Ｃ判定

特典（入学前セミナー）　12月、2月実施

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスン（12月のみ）や音楽理論、ソルフェージュ（12月、２月）を無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。(12月は冬期音楽講習会と同時開催)

学校推薦型選抜（併願公募）要項

学校推薦型選抜では、推薦基準を満たしていれば専願・併願を自由に選択し受験することができます。

◆出願資格（推薦基準）

(1) 評定平均値が3.0以上（５段階評価）である者。
　※高校３年間の全教科評定平均値。
(2) 2026年３月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者、及び2025年３月以降高等学校または中等教育学校を卒業した者。
(3) 音楽的な感覚と理解力に優れ、かつ基礎的な技能を修得している者。
(4) 積極的な学生生活を送れる者。
(5) 以上の点について在学あるいは出身高等学校長の推薦する者、または学校教育法施行規則第150条に該当し学校長の推薦する者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出　願　期　間	2025年11月１日(土)～11月６日(木)	郵送のみ・消印有効
選　　抜　　日	2025年11月15日(土)	
合　格　発　表	2025年12月１日(月)	高等学校長・本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ　ー　ス	選抜科目					掲載ページ
	実　技	作　文	面　接	音楽理論	ソルフェージュ（聴音書取）	
ピアノ	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.23
管楽	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	
弦楽	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.24
打楽	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	
邦楽	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.25
声楽	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	
ミュージカル	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	
作曲・音楽クリエイション	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.26
メディアサウンドデザイン	●（300点）		●			
電子オルガン	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	
ジャズ・ポピュラー	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.27
音楽教育	●（50点）	●（50点）	●	●（100点）	●（100点）	
音楽療法	●（50点）	●（50点）	●	●（100点）	●（100点）	
音楽総合	●（100点）		●	●（100点）	●（100点）	P.28
音楽ビジネス		●（300点）	●			

※面接＝Ａ・Ｂ・Ｃ判定

特典（入学前セミナー）　12月、2月実施　※学納金全額支払い済みの方のみ

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスン（12月のみ）や音楽理論、ソルフェージュ（12月、２月）を無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。(12月は冬期音楽講習会と同時開催)

各コース別 学校推薦型選抜 実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲（1）～（8）より任意の１曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲　　目	作　曲　者
(1)	50番練習曲　Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲　Op.365	Czerny
(3)	60　Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum（Tausig 編）	Clementi
(5)	24　Studies for the piano　Op.70	Moscheles
(6)	15　Etudes　Op.72	Moszkowski
(7)	12　Etudes　Op.10	Chopin
(8)	12　Etudes　Op.25	Chopin

※(7) Op.10 №.6　(8) Op.25 №.7 を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。

※上記課題曲Ⅰの（1）～（8）は除く。自作曲は除く。

②面接

管楽コース

①実技

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■フルート　■オーボエ　■クラリネット　■バス・クラリネット　■ファゴット
■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）　■ホルン　■トランペット　■トロンボーン
■バス・トロンボーン　■ユーフォニアム　■テューバ

任意の独奏曲または練習曲１曲を演奏する。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C. Flesch：Scale System より C dur No.5を冒頭から 9 小節まで演奏する。
- テンポ♩=69前後で演奏すること。
- ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
- Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。
- エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例（P.50）のとおり音階を演奏する。
- 任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■チェロ　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例（P.50）のとおり音階を演奏する。
- 任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■コントラバス　※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例(P.50）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を 1 つ演奏する。
- 譜例のリズム型で演奏し、2 オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■ハープ　※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

(1) N.Ch. Bochsa の練習曲より任意の 1 曲を演奏する。
- 版の指定は無し。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■クラシックギター　※楽譜は見てもよい。

(1) Matteo Carcassi 25 Etudes No.1. Op.60- 1（全音楽譜出版）を演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg：Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone（チャペル版）Ⅰ、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅥ、ⅩⅩⅠより任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■小太鼓　　※楽譜は見てもよい。

(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏　　西山検校「秋の言葉」を暗譜で演奏する。

但し基音はC＝1　D＝1どちらでも可とする。

■三味線（長唄三味線）

初代　杵屋六翁「松の緑」（前弾き）を暗譜で演奏する。

■尺　八　　一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

(1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を冒頭のみ演奏する。（譜例P.50参照）

(2) 吉沢検校「千鳥の曲」前弾合奏部を演奏する。

(3) 任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲1曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

(1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。

(2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

■ヴォーカル　3分程度の曲を1曲演奏する。

ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う。

もしくはイタリア古典歌曲集より選曲し、原語で歌う。

（注）・ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。

・伴奏者同伴の必要はなし。

・暗譜で歌うこと。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のＡまたはＢより選択して受験する。

A

①実技

（1）編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を２曲提出する。

・出願書類に同封のこと。
・提出された楽譜は返却しない。

（2）口頭試問

②面接

B

①実技

（1）出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。

・メール先：kouho_on@meion.ac.jp
・曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
・曲の長さは７分以内とする。
・受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

（2）口頭試問

②面接

メディアサウンドデザインコース

①実技

出願期日までに『自己アピール書』を提出　※様式は HP 募集要項ページよりダウンロード
自己アピール書の内容に基づいた口頭試問・面接

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード５級以上の楽曲、または同程度以上の自作・自編の楽曲を１曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C，ELS-02X（バイタライズ）。
・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
・MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度　エレクトーン演奏グレード５級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード５級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P. 9 の⑧参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）
※実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

■ピアノ
■ドラム
■ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
■トランペット
■トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の1曲をマイナスワン音源を使用し演奏する。

・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の1週間前までに入試・広報課まで申し出ること。

(2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

・楽譜および音源は、本学に請求してください。
請求先：名古屋音楽大学　入試・広報課（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の1週間前までに入試・広報課まで申し出ること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②作文

800字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

③面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②作文

1,000字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

③面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲１曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

一般選抜要項

一般選抜では、受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています（ピアノ演奏家コース・メディアサウンドデザインコース・指揮コース除く）。コースによって若干の違いがあるため、コース毎の表を見て選んでください。

◆出願資格

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2026年３月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2026年３月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆出願期間・選抜期間・合格発表

出　願　期　間	2026年１月５日（月）～１月14日（水）	郵送のみ・消印有効
選　抜　期　間	2026年１月30日（金）～２月１日（日）	
合　格　発　表	2026年２月２日（月）	本人宛発送

◆選考方法・判定基準

実技選抜、音楽理論、ソルフェージュ、面接およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。各コースの得点以外に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するために、調査書を評価の一部として加えます。

	ソルフェージュ	音楽理論
ピアノ演奏家コース 指揮コース（プロフェッショナル）	新曲視唱 聴音書取…四声体、単旋律、二声旋律 （P.51～52例題参照）	主として楽典一般 （P.53～58例題参照）
ピアノコース 作曲・音楽クリエイションコース（A）	新曲視唱…調性は♯、♭、２つまで ※唱法は自由。 聴音書取…旋律２題、和声１題 調性は♯、♭、２つまで （P.59例題参照）	主として楽典一般 （P.60～61例題参照）
上記以外のコース ※指揮（指導者）、メディアサウンドデザインコースを除く	新曲視唱…調性は♯、♭、２つまで ※唱法は自由。 聴音書取…旋律２題 調性は♯、♭、２つまで （P.59例題参照）	主として楽典一般 （P.60～61例題参照）

【音楽理論とソルフェージュの受験について】
本学音楽講習会で「認定テスト（音楽理論、ソルフェージュ）」を受験し、認定の評価を受けている者は免除を希望することができます（ピアノ演奏家コース・指揮コース・メディアサウンドデザインコースを除く）。一般選抜で音楽理論・ソルフェージュの受験をしない場合、それぞれの科目について、「認定テスト」の評価（A・B・C）に応じて、A＝80点、B＝60点、C＝40点が配点されます。
なお、「認定テスト」の認定をすでに受けており、一般選抜で音楽理論・ソルフェージュの受験を希望する場合は、それぞれの科目について、より高い方の得点が配点されます。

ピアノ演奏家コース・指揮コース（プロフェッショナル）受験者の方へ

ピアノ演奏家コース不合格の場合は、自動的にピアノコースで合否を判定いたします。
指揮コース（プロフェッショナル）不合格の場合は、自動的に指揮コース（指導者）で合否を判定いたします。

各コース別 一般選抜実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース（一般選抜のみ実施。他コースのような選抜方式の選択はありません。）

①専　攻　実　技	340
②音　楽　理　論	80
③ソルフェージュ	80
④面　　接	A・B・C評価
総　合　点	500

①実技

※A、B、C全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

A　古典派のソナタ（複数楽章も可）

B　エチュード　F. Chopin、F. Liszt、C. Debussy、A. Scriabin、S. Rachmaninov、B. Bartók、I. Stravinsky、K. Szymanowski、S. Prokofiev、G. Ligeti から任意の１曲

C　自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。）

※A、B、C合わせて20分以上～25分程度であること。

※内部奏法等を含む作品は除く。

②音楽理論※

③ソルフェージュ※

※ P.29 選考方法参照

④面接

ピアノコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・c）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	c
①専　攻　実　技	300	500
②音　楽　理　論	100	—
③ソルフェージュ	100	—
④面　　接	—	A・B・C評価
総　合　点	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～④のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※すべて暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】　下記の曲（1）～（8）より任意の１曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲　　目	作　曲　者
(1)	50番練習曲　Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲　Op.365	Czerny
(3)	60　Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum（Tausig 編）	Clementi
(5)	24　Studies for the piano　Op.70	Moscheles
(6)	15　Etudes　Op.72	Moszkowski
(7)	12　Etudes　Op.10	Chopin
(8)	12　Etudes　Op.25	Chopin

※(7) Op.10 №6　(8) Op.25 №7 を除く。

【課題曲Ⅱ】　任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。

※上記課題曲Ⅰの（1）～（8）は除く。自作曲は除く。

指揮コース（一般選抜（二次を除く）のみ実施。他コースのような選抜方式の選択はありません。）

指揮コース（プロフェッショナル）

①指　揮　実　技	250
②ピ ア ノ 実 技	50
③音　楽　理　論	100
④ソルフェージュ	100
⑤面　　接	A・B・C評価
総　合　点	500

①指揮実技

課題曲

ウェーバー：魔弾の射手「序曲」の指揮をする（ピアノ２台４手）

②ピアノ実技

自由曲

※暗譜で演奏すること。

③音楽理論※

④ソルフェージュ※

※ P.29 選考方法参照

⑤面接

指揮コース（指導者）

①指　揮　実　技	350
②器楽または声楽実技	150
③面　　接	A・B・C評価
総　合　点	500

①指揮実技

課題曲

下記（１）～（３）より１つを選択し、指揮をする（ピアノ２台４手）

（１）モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク第１楽章

（２）ベートーヴェン：交響曲 第５番「運命」より第１楽章

（３）リード：アルメニアンダンスパート １（Sam Fox 版）から１曲を自由選択する。

1. Tzirani Tzar「杏の木」
2. Gakavi Yerk「ヤマウズラの歌」
3. Hoy,Nazan Eem「おーい、僕のナザン」
4. Alagyaz「アラギャズ山」
5. Gna,Gna「行け、行け」

②器楽または声楽実技

自由曲（ピアノ、声楽、管弦打楽器より１つを選択）

※楽譜は見てもよい。（ただし、声楽のみ暗譜で歌うこと。）

・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて受験すること。

・伴奏者同伴の必要はなし。

・管・弦・打楽器で受験する場合、伴奏はなし。

③面接

管楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

■フルート　■オーボエ　■クラリネット　■バス・クラリネット　■ファゴット
■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）　■ホルン　■トランペット　■トロンボーン
■バス・トロンボーン　■ユーフォニアム　■テューバ
任意の独奏曲または練習曲１曲を演奏する。　※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

弦楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン　※いずれも暗譜で演奏のこと。
（1）C. Flesch：Scale System より C dur No.5を冒頭から９小節まで演奏する。
・テンポ♩＝69前後で演奏すること。
・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。
（2）任意の独奏曲１曲を演奏する。
・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ　※楽譜は見てもよい。
（1）音階：譜例（P.50）のとおり音階を演奏する。
・任意の速度で演奏すること。
（2）任意の独奏曲、または練習曲１曲を演奏する。

■チェロ　※楽譜は見てもよい。
（1）音階：譜例（P.50）のとおり音階を演奏する。
・任意の速度で演奏すること。
（2）任意の独奏曲、または練習曲１曲を演奏する。

■コントラバス　※楽譜は見てもよい。
（1）音階：譜例（P.50）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を１つ演奏する。
・譜例のリズム型で演奏し、２オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。
（2）任意の独奏曲、または練習曲１曲を演奏する。

■ハープ　※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

(1) N. Ch. Bochsa の練習曲より任意の 1 曲を演奏する。

・版の指定は無し。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■クラシックギター　※楽譜は見てもよい。

(1) Matteo Carcassi 25 Etudes No.1. Op.60- 1（全音楽譜出版）を演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲 1 曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

打楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg：Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone（チャペル版）Ⅰ、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅦ、ⅩⅩⅠより任意の 1 曲を選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■小太鼓　※楽譜は見てもよい。

(1) 1 つ打ち、 2 つ打ち、 5 つ打ち、 7 つ打ち、 9 つ打ちより、当日、本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲 1 曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲 1 曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

邦楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副　科　実　技※2	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　副科実技は専攻実技以外の任意楽器演奏とする。

①実技

■箏　　唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

（1）三代目　杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。
（2）任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

■尺　八　　一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

（1）諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。
（2）任意の独奏曲を2分程度演奏する。

②任意楽器演奏※2を参照

任意の独奏曲1曲を演奏する。
※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）
※楽譜は見てもよい。

声楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

任意の声楽曲2曲を演奏する。
※暗譜で歌うこと。
・原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。
・アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど）
（注）ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

ミュージカルコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副　科　実　技※2	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　副科実技は任意楽器演奏とする。

①実技

AとBの両方を受験すること。

A）ヴォーカル　　3分程度の曲を1曲演奏する。（ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う）

（注）・ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・B）ヴォーカルを選択する場合は、A）ヴォーカルの選曲と重複しないこと。

B）ヴォーカルまたはダンスのどちらかを選択する。

■ヴォーカル　　下記の課題曲より1曲を選択し、演奏する。

	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲［女性］	1	《THE SOUND OF MUSIC》より My Favorite Things	E minor	RICHARD RODGERS	ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア
	2	《MY FAIR LADY》より I Could Have Danced All Night	C major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション（改訂版）	シンコーミュージック
	3	《CATS》より Memory（日本語訳詞）	B♭ major	A.L. WEBBER		シンコーミュージック
	4	《Les Misérables》より On My Own	D major	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル　サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社

	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲［男性］	5	《MY FAIR LADY》より On The Street Where You Live	B♭ major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション（改訂版）	シンコーミュージック
	6	《Les Misérables》より Empty Chairs at Empty Tables	A minor	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
	7	《BEAUTY AND THE BEAST》より If I Can't Love Her	C major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版	Hal Leonard
	8	《Aladdin》より Proud of Your Boy	D major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版 ピアノ・ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア

（注）・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・課題曲の調は表記された調のみとする。
・課題曲は全て原語で歌うこと。（3番を除く）
・ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出。
・課題曲の楽譜ついては本大学にお問い合わせください。

■ダンス　　バレエまたはジャズダンスのどちらかを踊る。

（1）バレエはクラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。

（2）ジャズダンスは自由曲（3分程度）を踊る。

（注）・いずれも音源（CD）は各自で用意し願書に添えて提出すること。
・動きやすい服装と靴を着用のこと。

②任意楽器演奏※2を参照

任意の独奏曲1曲を演奏すること。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）

※楽譜は見てもよい。

作曲・音楽クリエイションコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副　科　実　技※2	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　副科実技は「A：副科ピアノ、B：任意楽器演奏」とする。

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技（口頭試問）

（1）編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。
- 出願書類に同封のこと。
- 提出された楽譜は返却しない。

②副科ピアノ実技※2を参照

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

B

①実技（口頭試問）

（1）出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をYouTube限定公開にアップし、そのURLをメールで送ること。
- メール先：kouho_on@meion.ac.jp
- 曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
- 曲の長さは7分以内とする。
- 受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

メディアサウンドデザインコース

①実技

出願期日までに『自己アピール書』を提出　※様式はHP募集要項ページよりダウンロード
自己アピール書の内容に基づいた口頭試問・面接　※音楽理論・ソルフェージュは課しません。

②面接

①専　攻　実　技	500
②面　　接	A・B・C評価
総　合　点	500

電子オルガンコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副　科　ピ　ア　ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード５級以上の楽曲、または同程度以上の自作・自編の楽曲を１曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C，ELS-02X（バイタライズ）。
・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
・MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度　エレクトーン演奏グレード５級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード５級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P. 9 の⑧参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）
※実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。
・クラシックに限る。出版されている曲のみ。

一般

ジャズ・ポピュラーコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①専　攻　実　技	300	200	500	300
②副　科　実　技※2	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※１　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※２　副科実技は専攻実技以外の任意楽器演奏とする。

①実技

■ピアノ
■ドラム
■ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
■トランペット
■トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の１曲をマイナスワン音源を使用し演奏する。

※マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の１週間前までに入試・広報課まで申し出ること。

(2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。
請求先：名古屋音楽大学　入試・広報課（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の１曲を演奏する。

(1) 演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
(2) マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の１週間前までに入試・広報課まで申し出ること。

②任意楽器演奏※2を参照

任意の独奏曲１曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）楽譜は見てもよい。

音楽教育コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①実　　技※2	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　実技は任意楽器演奏（声楽含む）とする。ただしb、dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽療法コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①実　　技※2	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　実技は任意楽器演奏（声楽含む）とする。ただしb、dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽総合コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①実　　技※2	300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　実技は任意楽器演奏（声楽含む）とする。ただしb､dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲１曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.９の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲１曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽ビジネスコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目＼選抜方式※1	a	b	c	d
①作　　文	300	200	500	300
②副　科　実　技※2	—	100	—	200
③音　楽　理　論	100	100	—	—
④ソルフェージュ	100	100	—	—
⑤面　　接	—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総　合　点	500	500	500	500

※1　選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
※2　副科実技は任意楽器演奏とする。

①作文

800字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②任意楽器演奏※2を参照

任意の独奏曲１曲を演奏する。
※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）
※楽譜は見てもよい。

「大学入学共通テスト」利用選抜要項（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）

◆対象コース

メディアサウンドデザインコース、音楽教育コース、音楽療法コース、音楽ビジネスコース

◆募集定員

「大学入学共通テスト」利用選抜　Ⅰ期　5名
「大学入学共通テスト」利用選抜　Ⅱ期　5名
「大学入学共通テスト」利用選抜　Ⅲ期　5名

◆出願資格

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2026年3月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2026年3月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆検定料　10,000円

P.2～P.7の「Web出願のご案内」に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。

◆出願期間・合格発表・入学手続期間

2026年度　大学入学共通テスト実施期日　2026年1月17日（土）、18日（日）

Ⅰ期	出願期間	2026年1月5日（月）～2月3日（火）郵送のみ・消印有効	
	合格発表	2026年2月13日（金）発送	
	入学手続期間	一次・一括納入	二次納入
		2026年2月16日（月）～3月10日（火）	2026年3月11日（水）～3月25日（水）
Ⅱ期	出願期間	2026年2月4日（水）～2月27日（金）　郵送のみ・消印有効	
	合格発表	2026年3月6日（金）発送	
	入学手続期間	2026年3月9日（月）～3月20日（金）　一括納入	
Ⅲ期	出願期間	2026年3月5日（木）～3月23日（月）　郵送・必着＜3月23日（月）　10:00～13:00のみ持参可＞	
	合格発表	2026年3月25日（水）発送	
	入学手続期間	2026年3月26日（木）～3月30日（月）　一括納入	

◆合格発表

本人に合否通知書を郵送します。
補助的な手段としてインターネット（パソコン、スマートフォン、携帯電話）を利用した「インターネット合否照会システム」も利用できます。

◆選抜科目・配点

大学入学共通テストの点数だけで個別選抜（実技）は課しません。７教科の中より高得点の２科目で判定します。

教科名	科目名（新教育課程による出題科目）	
国語	『国語（近代以降の文章のみ）』 ※110点満点を100点満点に換算して利用します。	７教科の中より高得点の２科目を自動で採用します。 100点／科目×２科目＝200点
外国語	『英語（リーディング）』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 ※『英語（リスニング）』の得点は利用しません。	
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』 ※『地理総合／歴史総合／公共』は２つの出題範囲を選択解答すること。	
数学	『数学Ⅰ』『数学Ⅰ、数学Ａ』『数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ』	
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 ※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は２つの出題範囲を選択解答すること。	
情報	『情報Ⅰ』	

◎必要な科目数以上を受験した場合、高得点の科目から順に自動で採用します。
◎前年度以前の大学入学共通テストの成績は利用できません。

◆出願書類

①選抜志願票	Web 出願サイトから印刷してください。(「大学入学共通テスト成績請求票（私立大学用）」を選抜志願票の所定欄に貼付してください。)
④出身学校調査書＊	出身学校所定の用紙で、出願３ヶ月以内に学校長が作成し厳封したもの。
⑪志望理由書	本学所定用紙

＊高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者）は、④出身学校調査書に代わるものとして、高等学校卒業程度認定試験合格証明書（大学入学資格検定合格証明書）および合格成績証明書を提出。免除科目がある場合は、高等学校等の調査書または成績証明書も提出のこと。

一般選抜（二次）要項

一般選抜（二次）は、本学で行う一番日程の遅い選抜試験です。入学時特待生試験等のノミネートはありません。

◆出願資格

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2026年３月卒業見込みの者。
(2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2026年３月修了見込みの者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2026年３月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出　願　期　間	2026年３月２日（月）～３月23日（月）	※郵送・必着〔３月23日（月）10:00～15:00のみ窓口受付〕
選　　抜　　日	2026年３月25日（水）	※選抜のスケジュールについては３月23日（月）の夕方までに連絡いたします。
合　格　発　表	2026年３月25日（水）	本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ　ー　ス	選抜科目					掲載ページ
	実技	作文	面接	音楽理論	ソルフェージュ	
ピアノ演奏家	●（340点）		●	●（80点）	●（80点）	P.43
ピアノ	●（100点）		●			
管楽	●（100点）		●			
弦楽	●（100点）		●			
打楽	●（100点）		●			P.44
邦楽	●（100点）		●			
声楽	●（100点）		●			
ミュージカル	●（100点）		●			
作曲・音楽クリエイション	●（100点）		●			P.45
メディアサウンドデザイン	●（100点）		●			P.46
電子オルガン	●（100点）		●			
ジャズ・ポピュラー	●（100点）		●			
音楽教育	●（100点）		●			P.47
音楽療法	●（100点）		●			
音楽総合	●（100点）		●			
音楽ビジネス		●（100点）	●			

※ピアノ演奏家コースは500点満点を100点満点に換算します。　※面接＝Ａ・Ｂ・Ｃ判定

ピアノ演奏家コース受験者の方へ

ピアノ演奏家コース不合格の場合は、自動的にピアノコースで合否を判定いたします。

各コース別 一般選抜（二次）実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース

①実技

※A、B、C全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

A　古典派のソナタ（複数楽章も可）

B　エチュード　F. Chopin、F. Liszt、C. Debussy、A. Scriabin、S. Rachmaninov、B. Bartók、I. Stravinsky、K. Szymanowski、S. Prokofiev、G. Ligeti から任意の1曲

C　自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。）

※A、B、C合わせて20分以上〜25分程度であること。

※内部奏法等を含む作品は除く。

②音楽理論※

③ソルフェージュ※

※ P.29 選考方法参照

④面接

ピアノコース

①実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート　■オーボエ　■クラリネット　■バス・クラリネット　■ファゴット

■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）　■ホルン　■トランペット　■トロンボーン

■バス・トロンボーン　■ユーフォニアム　■テューバ

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。　※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

専攻楽器による任意の独奏曲1曲を演奏する。ヴァイオリン・クラシックギターのみ下記の曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。伴奏はなし。

■ヴァイオリン　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C. Flesch：Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

・テンポ♩.=69前後で演奏すること。

・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

・エチュード、自作曲は除く。

■クラシックギター　※楽譜は見てもよい。

(1) Matteo Carcassi 25 Etudes No.1. Op.60-1（全音楽譜出版）を演奏する。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

②面接

打楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ　※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg：Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone（チャペル版）Ⅰ、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅦ、ⅩⅩⅢより任意の1曲を選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓　※楽譜は見てもよい。

(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

※暗譜で演奏のこと。（尺八に限り楽譜は見てもよい。）

■箏　唄を伴う任意の1曲を演奏する。

■三味線（長唄三味線）

任意の1曲を演奏する。

■尺八　任意の1曲を演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲2曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

(1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。

(2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

AとBの両方を受験すること。

A）ヴォーカル　3分程度の曲を1曲演奏する。（ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う）

（注）・ピアノ伴奏譜（P.9の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・B）ヴォーカルを選択する場合は、A）ヴォーカルの選曲と重複しないこと。

B）ヴォーカルまたはダンスのどちらかを選択する。

■ヴォーカル　下記の課題曲より１曲を選択し、演奏する。

課題曲［女性］

番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
1	《THE SOUND OF MUSIC》より My Favorite Things	E minor	RICHARD RODGERS	ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア
2	《MY FAIR LADY》より I Could Have Danced All Night	C major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション（改訂版）	シンコーミュージック
3	《CATS》より Memory（日本語訳詞）	B♭ major	A.L. WEBBER		シンコーミュージック
4	《Les Misérables》より On My Own	D major	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル　サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社

課題曲［男性］

番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
5	《MY FAIR LADY》より On The Street Where You Live	B♭ major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション（改訂版）	シンコーミュージック
6	《Les Misérables》より Empty Chairs at Empty Tables	A minor	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
7	《BEAUTY AND THE BEAST》より If I Can’t Love Her	C major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版	Hal Leonard
8	《Aladdin》より Proud of Your Boy	D major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版 ピアノ・ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア

（注）・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・課題曲の調は表記された調のみとする。
・課題曲は全て原語で歌うこと。（３番を除く）
・ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出。
・課題曲の楽譜ついては本大学にお問い合わせください。

■ダンス　バレエまたはジャズダンスのどちらかを踊る。

（1）バレエはクラシックバレエからヴァリエーション（３分程度）を踊る。

（2）ジャズダンスは自由曲（３分程度）を踊る。

（注）・いずれも音源（CD）は各自で用意し願書に添えて提出すること。
・動きやすい服装と靴を着用のこと。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のＡまたはＢより選択して受験する。

A

①実技

（1）編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を２曲提出する。
・出願書類に同封のこと。
・提出された楽譜は返却しない。

（2）口頭試問

②面接

B

①実技

（1）出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。
・メール先：kouho_on@meion.ac.jp
・曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
・曲の長さは７分以内とする。
・受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

（2）口頭試問

②面接

メディアサウンドデザインコース

①実技

出願期日までに『自己アピール書』を提出　※様式は HP 募集要項ページよりダウンロード
自己アピール書の内容に基づいた口頭試問・面接

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード 5 級以上の楽曲、または同程度以上の自作・自編の楽曲を 1 曲演奏する。
※暗譜で演奏すること。
・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C，ELS-02X（バイタライズ）。
・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
・MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度　エレクトーン演奏グレード 5 級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード 5 級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P. 9 の⑧参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

■ピアノ
■ドラム
■ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
■サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
■トランペット
■トロンボーン

下記の (1) または (2) を選択し、演奏する。
(1) 任意の 1 曲を、演奏する。
・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の 1 週間前までに入試・広報課まで申し出ること。
(2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。
※楽譜および音源は、本学に請求してください。
請求先：名古屋音楽大学　入試・広報課（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル
任意の 1 曲をマイナスワン音源を使用し演奏する。
・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
※ CD の作成が難しい場合は、出願期日の 1 週間前までに入試・広報課まで申し出ること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲１曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲１曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲１曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。
・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P. 9 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.62例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

特待生試験要項

◆対象コース
全コース（音楽総合コースを除く）

◆受験対象者
特待生試験対象者：学校推薦型選抜（指定校はⅠ期のみ）、総合型選抜（1～4回目）、一般選抜（二次を除く）の全合格者のうち、本学が選出する者。（選出された者は、「合格通知書」と同封にてお知らせいたします）

※一般選抜の合格者は入学手続きの一次納入金（入学金）を納付済みであること。
※電子オルガンコースで実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

◆特待内容
特待生試験の結果に基づき、1年次の授業料の全額、半額、または4分の1の額を奨学金として支給します。

◆出願期間・試験日・結果発表

特待生試験	申込期間	2026年1月30日（金）～2月6日（金）	※郵送のみ・消印有効
	試験日	2026年2月12日（木）	
	結果発表	2026年2月13日（金）	本人宛発送

◆試験科目
実技試験（オーディション形式）または、小論文。

◆検定料　5,000円
銀行振込のみ（Webでの出願ではありません）。本学所定振込用紙を使用し、取扱銀行窓口で収納印欄に押印したものを、特待生試験申込書の指定の欄に貼付してください。一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

◆「特待生試験課題曲」について
希望される方は下記ホームページよりダウンロードしてください。

ホームページ https://www.meion.ac.jp

実技選抜の課題曲の発表は10月下旬以降の予定となっております。

◆注意事項
①選抜試験時の受験票は、特待生試験受験時に必要です。必ず大切に保管してください。
②選抜合格者のうち本学が選出した者には、合格通知時、「特待生試験申込書」を送付しますので受験を希望される方は、必ず期日までに「特待生試験申込書」を提出してください。
③特待生試験の受験を希望する方は別途検定料5,000円が必要となります。
④特待生試験を受験する場合でも、学納金（入学金および授業料等）は、学生募集要項に記載された期日までに納入してください。納入がない場合には、入学取り消しとなりますので注意してください。特待生に採用された場合には、後日（6月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。

4年間継続特待生について

◆対象コース

ピアノ演奏家、ピアノ、指揮、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆対象者

特待生試験の中で特に優れていると認められた受験者に『４年間継続特待生』の資格が与えられます。

◆特待内容

４年間継続特待生試験の結果に基づき、４年間の授業料の全額を奨学金として支給します。
ただし、在学中の成績で以下の２つに該当した場合は特待生資格が停止されます。

１）実技試験の素点が90点未満
２）実技試験の順位が上位10％外（各コースにおいて）
３）GPA※のポイントが3.0未満

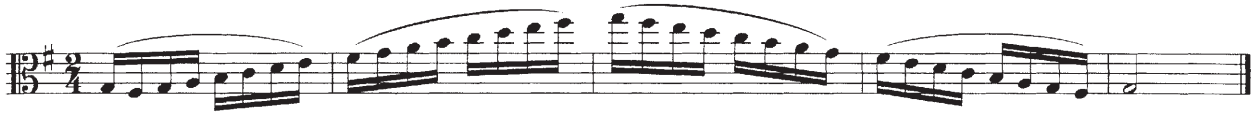
※ GPA（Grade Point Average）とは、各科目の成績から特定の方式によって算出された成績評価方式です。

◆審査日

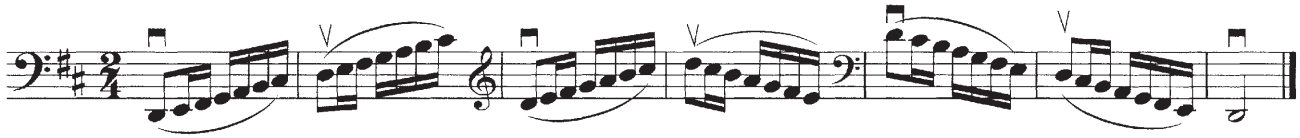
特待生試験の中で、４年間継続特待生も審査します。

譜 例

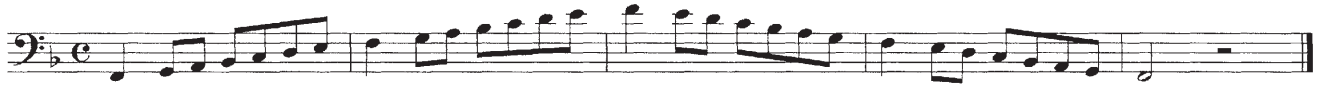
■ヴィオラ



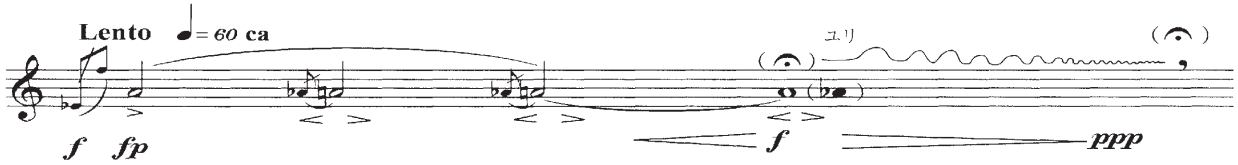
■チェロ



■コントラバス

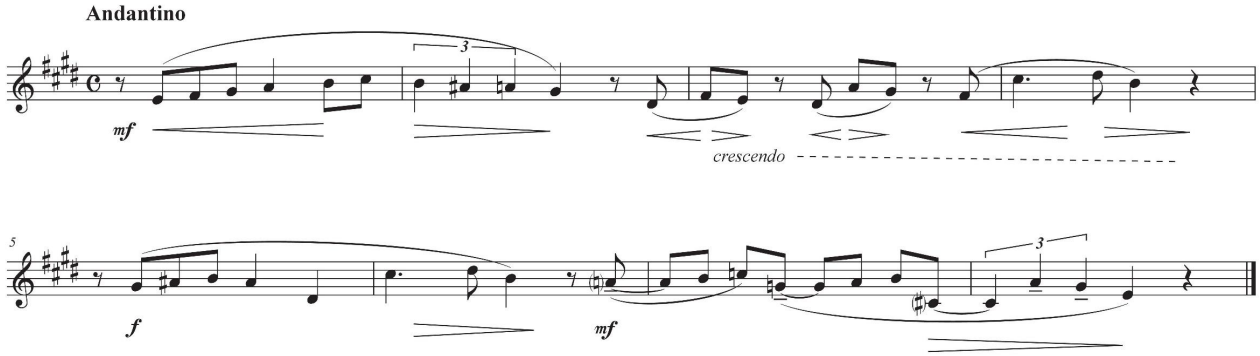


■尺八



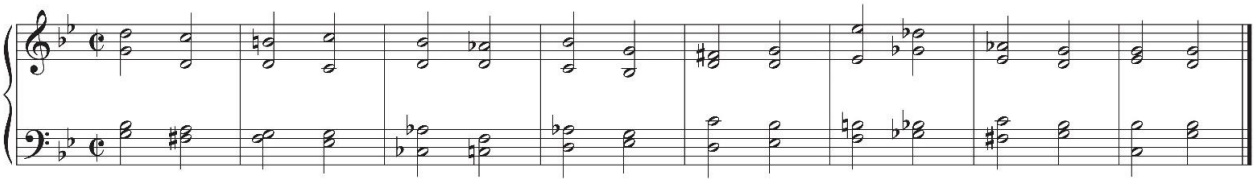
例 題　［ピアノ演奏家コース・指揮コース（プロフェッショナル）］

新曲視唱

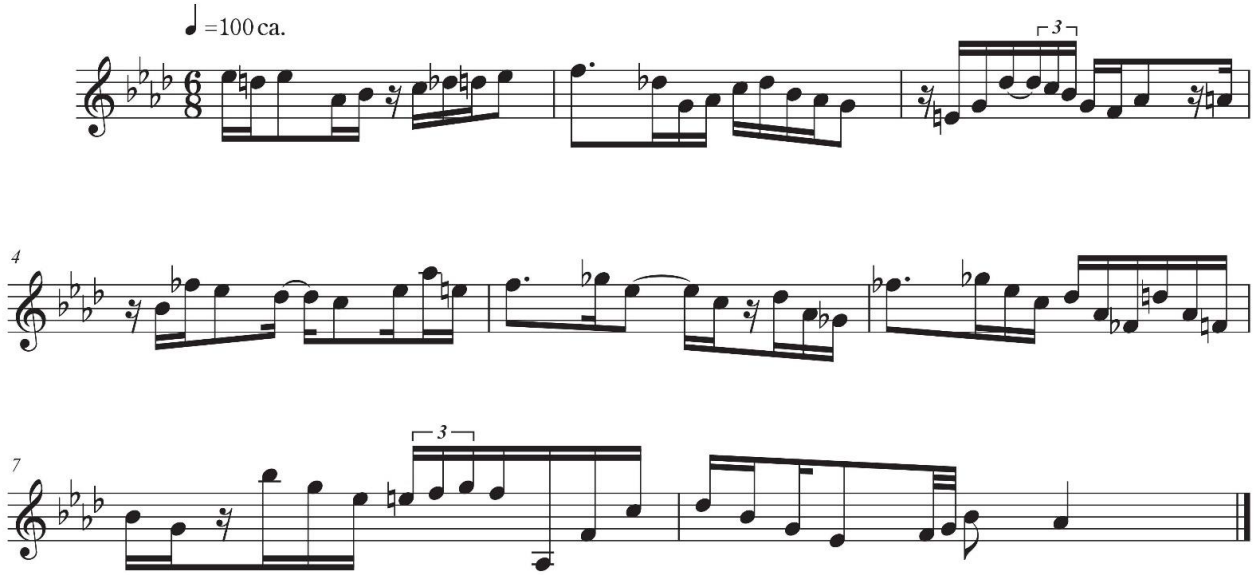


聴音書取

和声　【g-moll　ト短調　2/2　8小節】

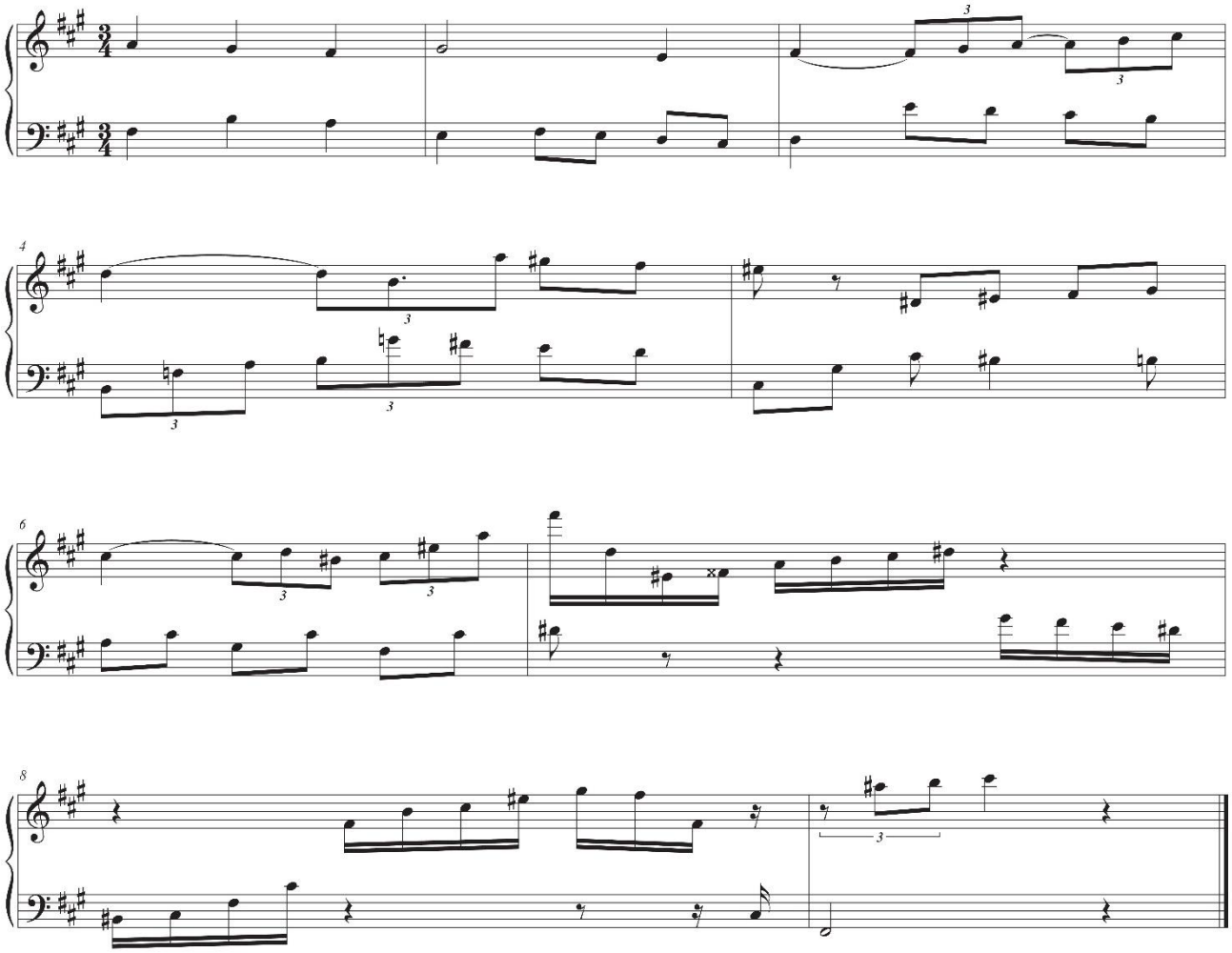


旋律　【As-dur　変イ長調　6/8　8小節】



二声　【fis-moll　嬰ヘ短調　3/4　9小節】

♩= 92



例 題　［ピアノ演奏家コース・指揮コース（プロフェッショナル）］

音楽理論

1. 別紙の譜例（Brahms：String Quartet No.1 より）について、⑴ ～ ⑷ の問いに答えなさい。

⑴ ① ～ ⑩で記した 2 音間の音程を答えなさい。

①（　　）②（　　）③（　　）④（　　）⑤（　　）

⑥（　　）⑦（　　）⑧（　　）⑨（　　）⑩（　　）

⑵ A ～ D で示した調をドイツ語で答えるとともに C、D に関しては主調との近親調の関係を答えなさい。

A（　　）

B（　　）

C（　　）関係（　　）

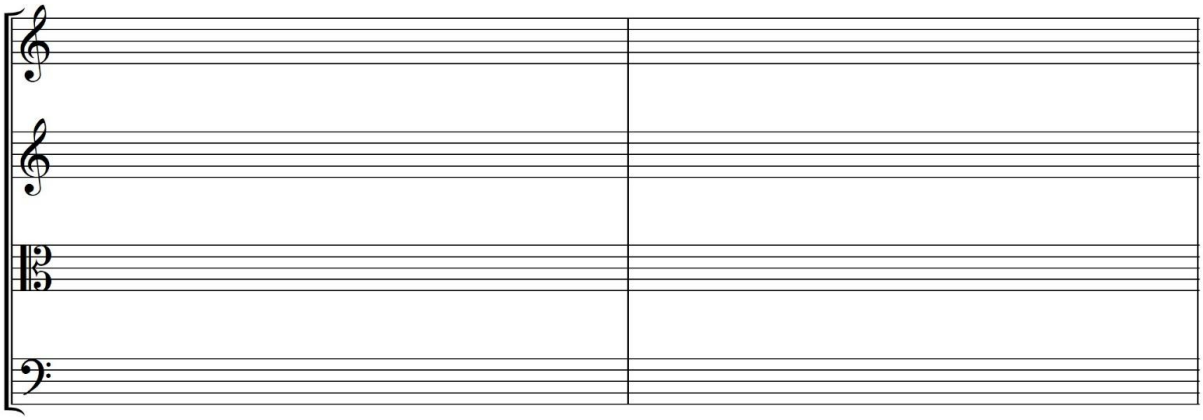
D（　　）関係（　　）

⑶ ⓐ ～ ⓗ で示した和音の種類を答えなさい。

ⓐ（　　）ⓑ（　　）ⓒ（　　）ⓓ（　　）

ⓔ（　　）ⓕ（　　）ⓖ（　　）ⓗ（　　）

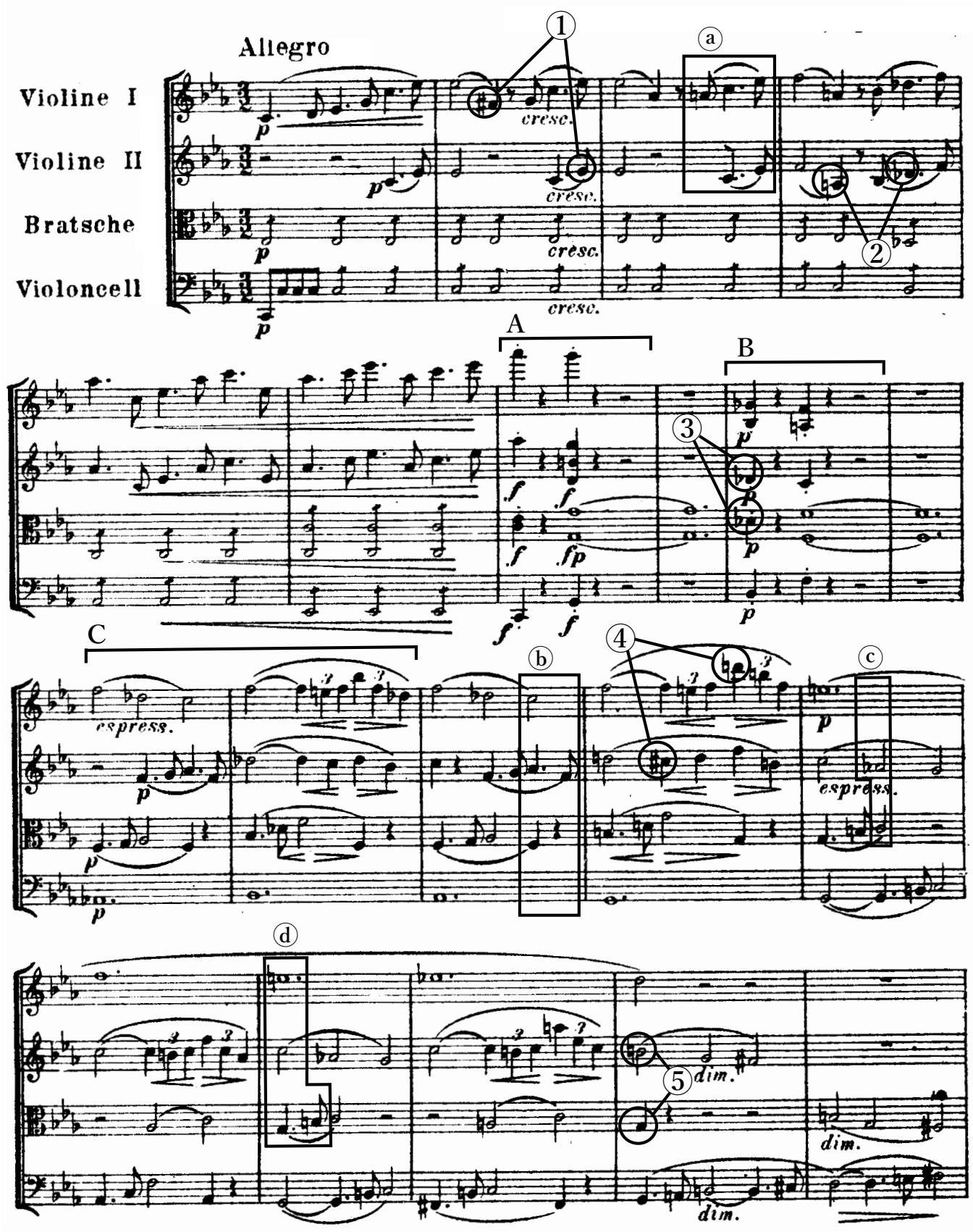
⑷ 点線で囲われた 2 小節を、調号を用いないで、減 4 度低く移調しなさい。

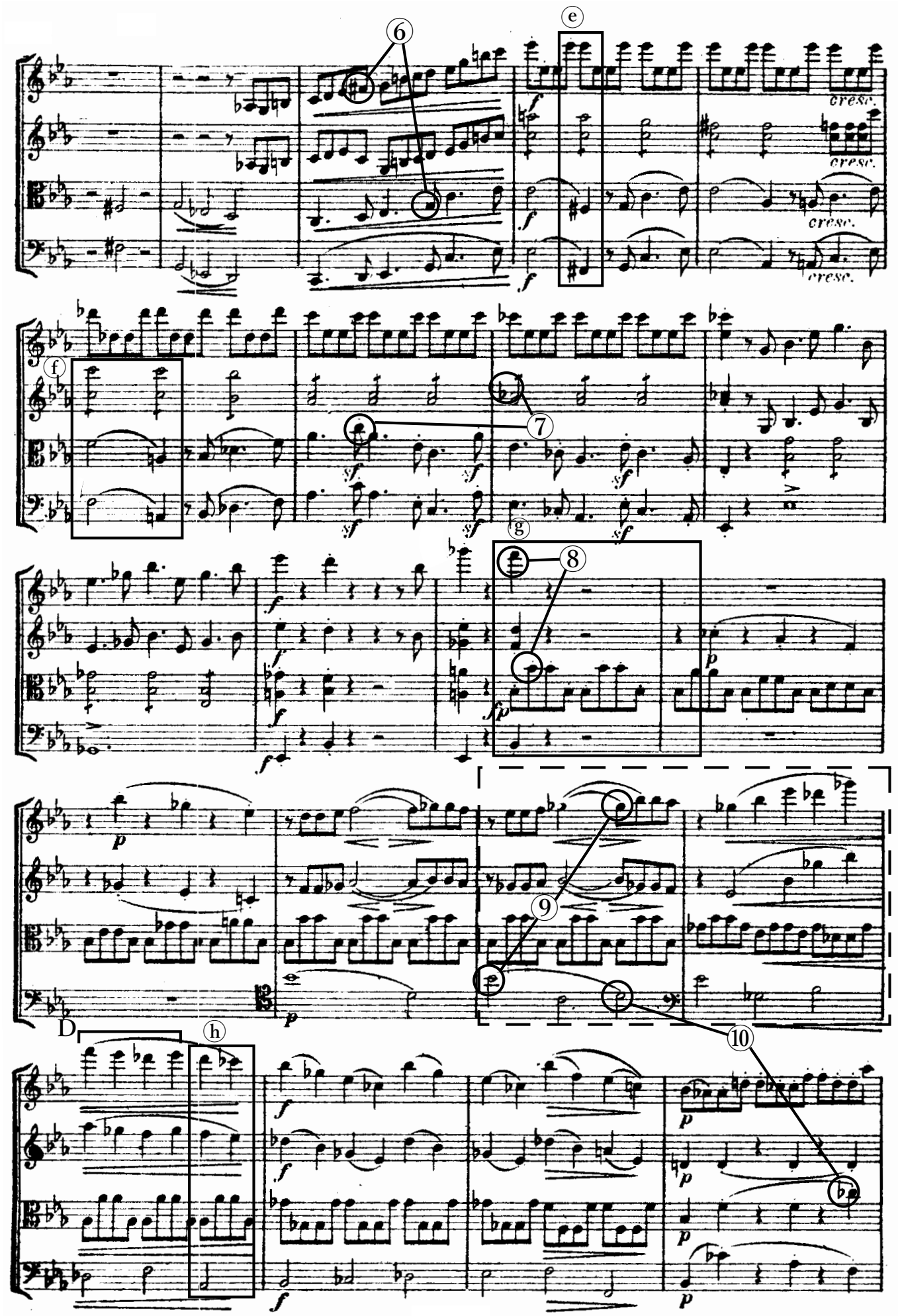


例題

例 題　［ピアノ演奏家コース・指揮コース（プロフェッショナル）］

音楽理論





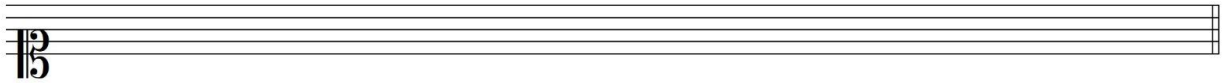
例題

例 題 ［ピアノ演奏家コース・指揮コース（プロフェッショナル）］

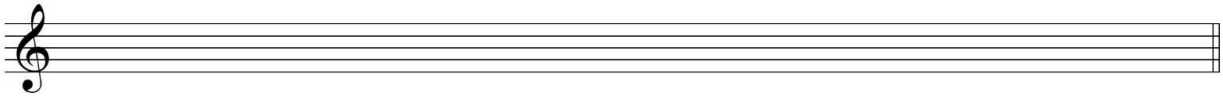
音楽理論

2. 次の ⑴ ～ ⑶ の音階を譜表に書きなさい。ただし、音階はすべて上行形とし、調号を用いず臨時記号で示すこと。

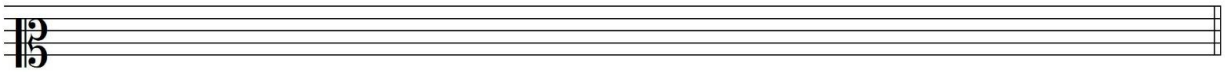
⑴ C5（国際式）を導音とする長音階



⑵ A4（国際式）を中音とする和声短音階

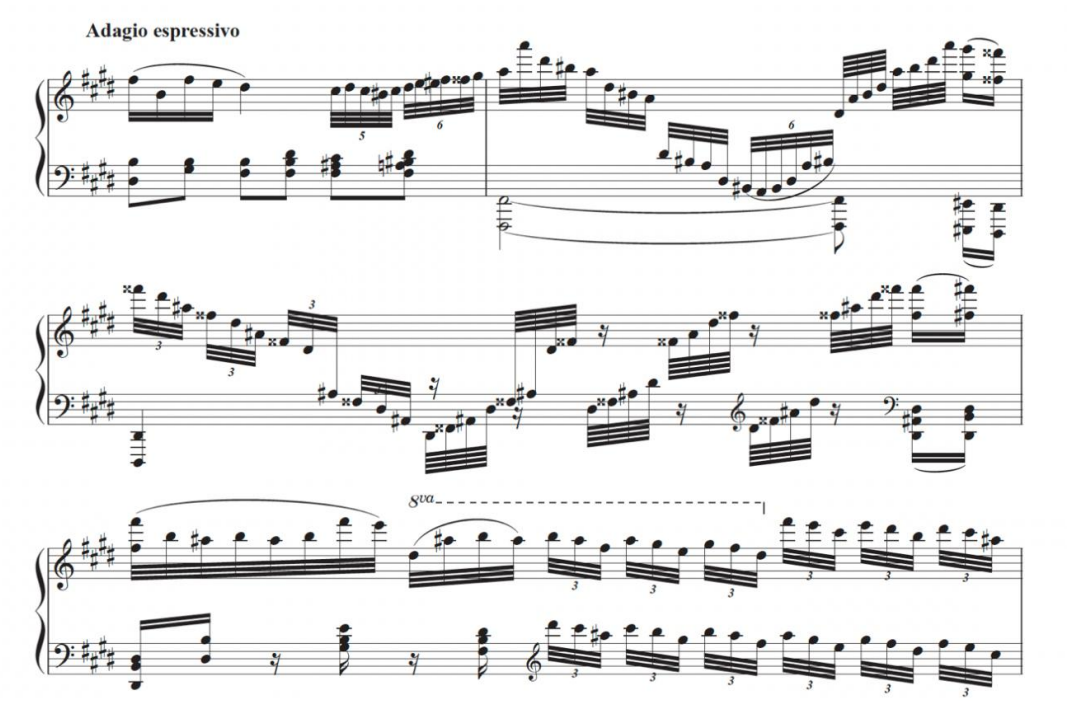


⑶ C5（国際式）を下中音とする自然短音階



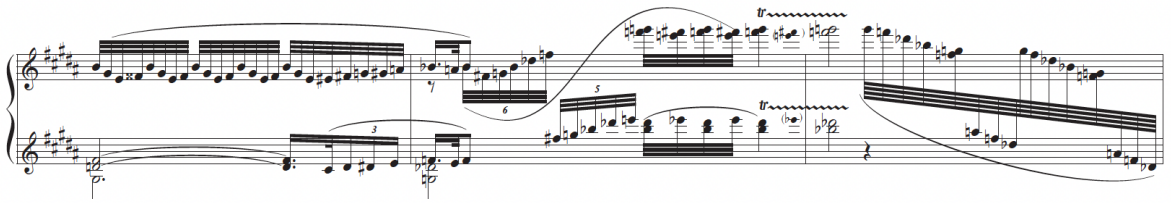
3. 次の楽譜 ⑴ ～ ⑶ はそれぞれ楽曲の一部分です。これらの拍子を判断して答えなさい。また ⑶ について、示された 3 小節の間にコントラバスと同時にピアノが打鍵するタイミングは何回あるか答えなさい。

⑴



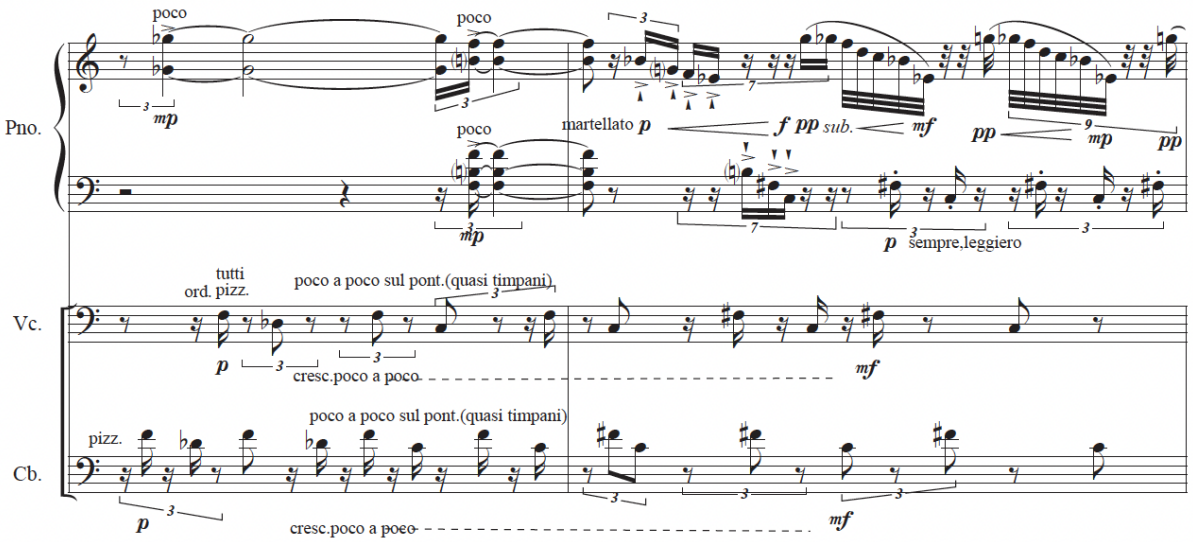
（　　）　　Ludwig van Beethoven, *Sonate* op.109

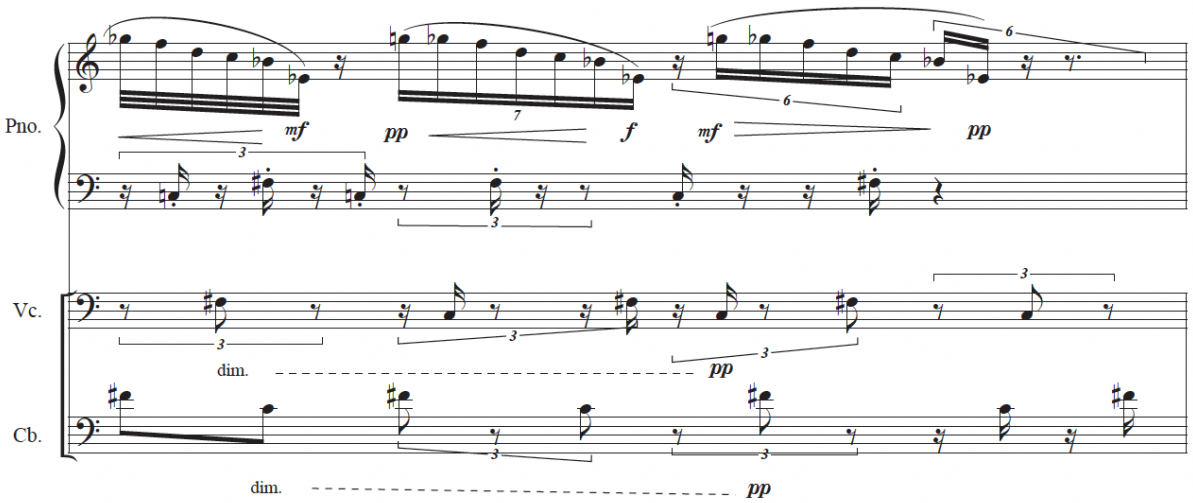
(2)



(　　)　　Maurice Ravel, *Gaspard de la Nuit*

(3)





拍子（　　）　回数（　　）　　Görgy Ligeti, *Melodien*

例題

5.　次の (1) ～ (4) の語群の中で、それぞれ他の 3 つと対照的な意味を持つものを 1 つずつ答えなさい。

(1)　tanto, molto, poco, assai　(　　)

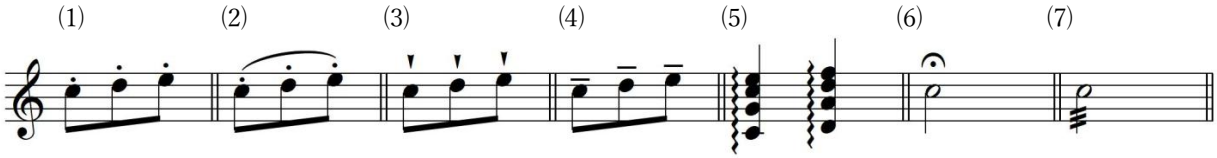
(2)　accelerando, slentando, calcando, stringendo　(　　)

(3)　serioso, grave, pesante, agilmente　(　　)

(4)　giocondo, mesto, tristamente, dolente　(　　)

6.　下の (1) ～ (7) の譜例のアーティキュレーション記号や奏法記号を表すイタリア語を（　　）の中より選び、回答欄に記しなさい。

（ legato, tenuto, sotto voce, staccatissimo, fermata, trillo, non legato, arpeggio, staccato, tremolo, accento, glissando ）



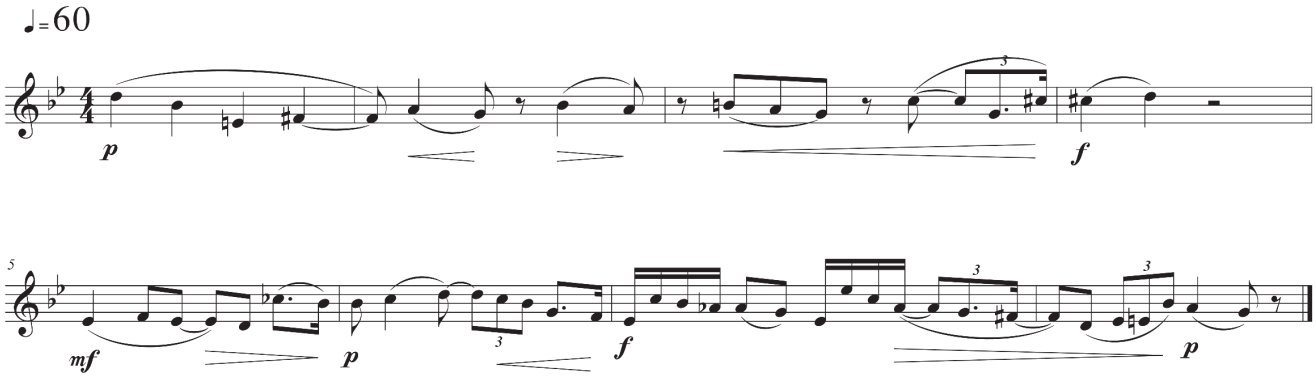
(1)＿＿＿＿＿＿　(2)＿＿＿＿＿＿　(3)＿＿＿＿＿＿　(4)＿＿＿＿＿＿

(5)＿＿＿＿＿＿　(6)＿＿＿＿＿＿　(7)＿＿＿＿＿＿

例題

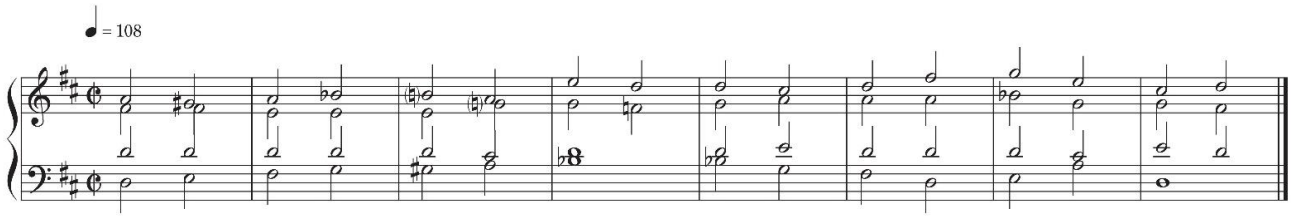
例 題 ［一般入試］

新曲視唱

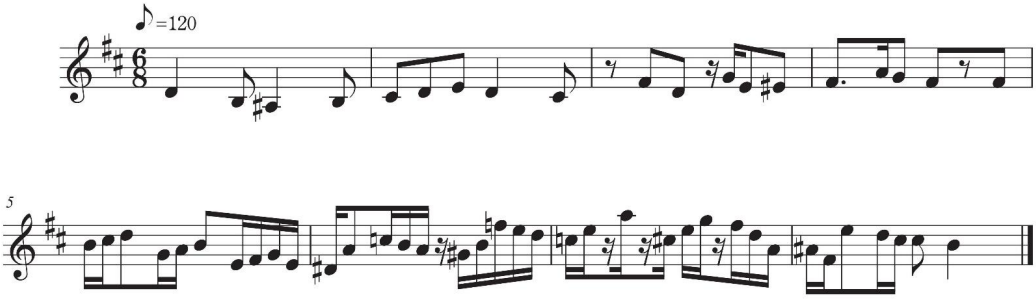


聴音書取

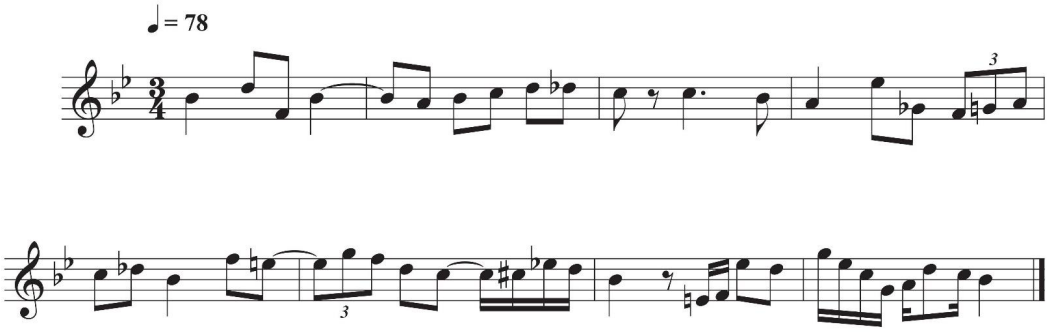
【和声】 D-dur　ニ長調　2/2　8 小節



【旋律①】 h-moll　ロ短調　6/8　8 小節



【旋律②】 B-dur　変ロ長調　3/4　8 小節

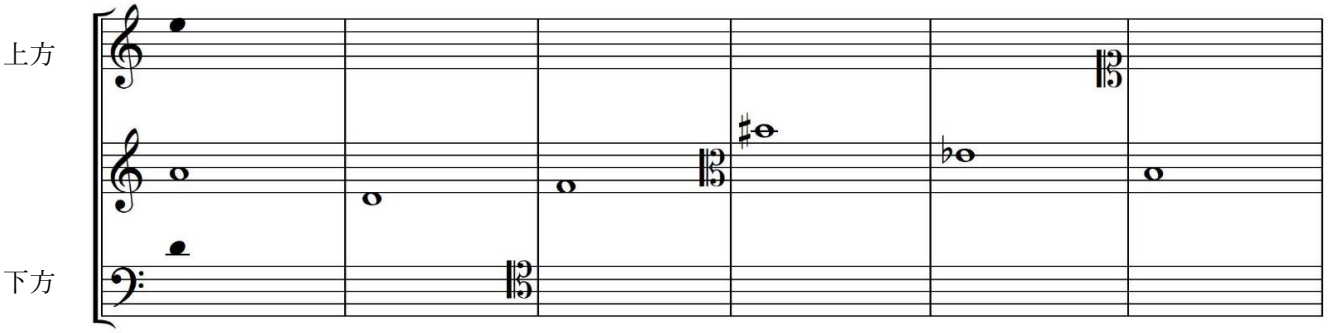


例 題　［一般入試］

音楽理論

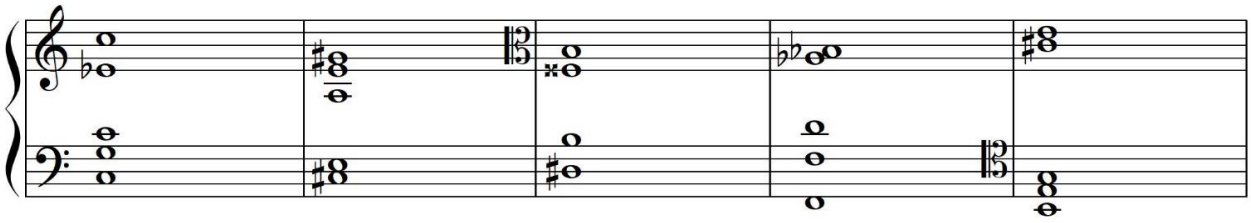
1.　例にならって、次の (1) ～ (5) の音の上方と下方に、指示された音程になるように黒音符を書き入れなさい。

例.　完全５度　　(1)　長３度　　(2)　増６度　　(3)　減８度　　(4)　短７度　　(5)　重増４度



2.　次の (1) ～ (5) の和音の種類を答えなさい。

(1)　　(2)　　(3)　　(4)　　(5)



(　　)(　　)(　　)(　　)(　　)

3.　次の (1) ～ (5) はアーティキュレーションに関わる楽語です。日本語で意味を書きなさい。

(1)　slur　　(　　)

(2)　sostenuto　　(　　)

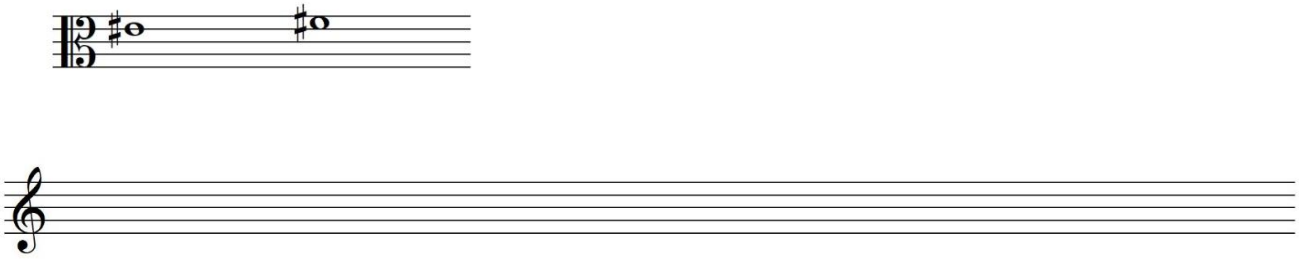
(3)　tutta la forza　　(　　)

(4)　martellato　　(　　)

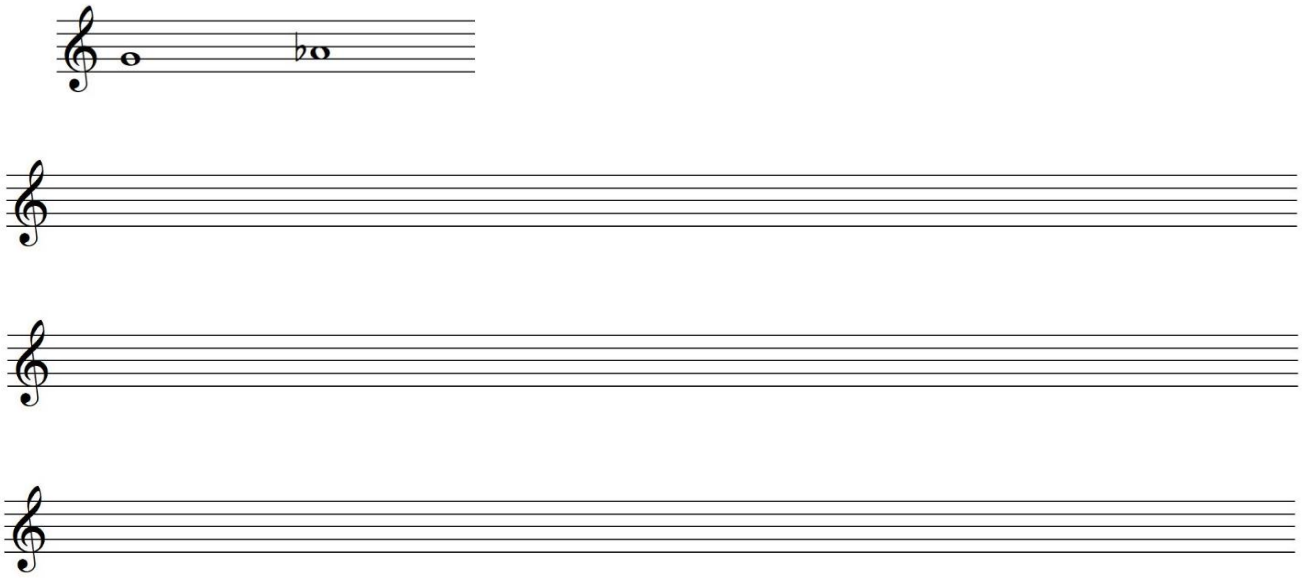
(5)　staccatissimo　　(　　)

4.　次の ⑴ 、 ⑵ の問いに答えなさい。

⑴　次の譜表にある 2 音をともに含む調号 5 つ以内の短調の音階の同主調を、与えられた譜表に調号を用いず、臨時記号で記しなさい。ただし、短調は旋律短音階の上行形とする。

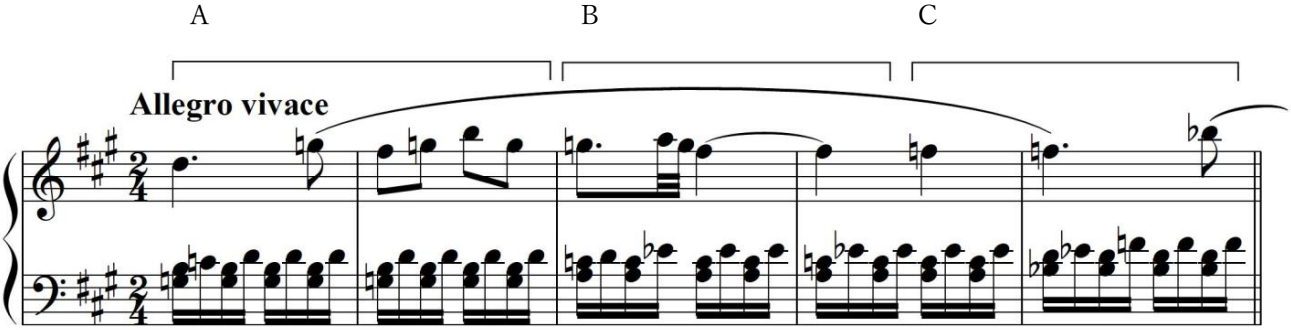


⑵　次の譜表にある 2 音をともに含む調号 5 つ以内の音階は 3 つあります。与えられた譜表に調号を用いて記しなさい。ただし、短調は旋律短音階上行形とする。



5.　以下の譜例は、L.v.Beethoven のピアノ・ソナタ No.2, Op.2-2 第 1 楽章からの抜粋である。
A の部分は G dur であるが、B と C の部分の調性を判断し、解答欄にドイツ語で記しなさい。

A（　G dur　　）　　B（　　）　　C（　　）



例 題

作文・小論文課題

【音楽教育コース】

中学校音楽科の授業で創作を取り上げるとします。

・歌詞を与えて、旋律を創作する

・旋律を与えて、歌詞を創作する

あなたはどちらを支持しますか。理由とともに述べてください。

【音楽療法コース】

音楽は、医師が処方して薬剤師が扱う薬とは違い、誰もが扱えるものです。誰もが扱える音楽ですが、それにはさまざまな療法的な力があります。例えば音楽は緊張をほぐし気持ちを落ち着けたり、人の気持ちを代弁したり、他者と仲良くなったりすることを可能にします。誰かの心のケアをするのに、どのように音楽の力を使うことができると思いますか？またどのような人に対しては、専門的な音楽療法の訓練が必要だと思いますか？あなたの考えを論じなさい。

【音楽ビジネスコース】

アーティストをサポートする仕事に就くにあたって、求められると思うスキルに
順位を付けて１～３位まで書き出し、そう思った理由を記載してください。

受験曲目記入票　記入例

※各自受験するコースを参照してください。志望コース以外の欄には記入しないでください。
※受験曲目は演奏順に記入してください。
※作曲者名と、演奏時間を記入してください。

＜全コース＞

記入しないでください。

④

2026年度
受 験 曲 目 記 入 票

受験番号	*

フリガナ	メイオン　ハナコ	受験番号
氏　名	名音　花子	*
志望コース	ピアノ　コース（実技名：ピアノ　）	

※裏面の記入上の注意事項を読み、記入してください。

＜ピアノ演奏家コース＞

ピアノ演奏家コース	志望コース	ピアノ演奏家コース（実技名：ピアノ　）

	作曲者名	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
ピアノ実技	F.Chopin	B エチュード　Op.10-1	● 分 ● 秒
	F.Chopin	B エチュード　Op.25-3	● 分 ● 秒
	L.v.Beethoven	A ピアノソナタ第14番 嬰ハ単調 Op.27-2 全楽章	● 分 ● 秒
	R.Schumann	B ピアノソナタ第3番 ヘ短調　Op.14　第1楽章	● 分 ● 秒

＜ピアノコース＞

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　ピアノ　コース（実技名：　）

課題曲Ⅰ、課題曲Ⅱの順番で記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技についても、こちらに記入すること）	Czerny	課題曲Ⅰ（1）50番練習曲 Op.740-48	● 分 ● 秒
	L.v.Beethoven	課題曲Ⅱ Sonata　Op.2第1楽章	● 分 ● 秒
			分 秒

＜指揮コース＞

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　指揮　コース（実技名：　）

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技についても、こちらに記入すること）	リード	アルメニアンダンスパート1 1. Tzirani Tzar「杏の木」	● 分 ● 秒
			分 秒
			分 秒

＜管楽コース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　管楽　※1　コース（実技名：フルート）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	W.A.Mozart	Concerto in D major 第1楽章	● 分 ● 秒
			分 秒
			分 秒

＜声楽コース／ミュージカルコース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　声楽　コース（実技名：　）

声楽・歌唱実技	原語	A.Caldara	Sebben, crudele　調性 d moll	● 分 ● 秒
	日本語	A. カルダーラ	たとえつれなくとも　調性 二短調	
	原語	W.A.Mozart	「Le Nozze di Figaro」～ Voi, che sapete, che cosa é amor　調性 B dur	● 分 ● 秒
	日本語	W.A. モーツァルト	「フィガロの結婚」より～ 恋とはどんなものかしら　調性 変ロ長調	
作曲・音楽クリエイション	You Tube 限定公開 URL			

＜作曲・音楽クリエイションコース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　作曲・音楽クリエイション　※1　コース（実技名：A　）

該当者のみ、志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

自作品の曲名、作曲者を記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	名音太郎	My Dream	● 分 ● 秒
			分 秒
			分 秒

＜弦楽コース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　弦楽　※1　コース（実技名：ヴァイオリン　）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

音階が課題になっている方は「(1) 音階」と記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	C.Flesch	(1) Scale System より Cdur No.5を冒頭から9小節を演奏	● 分 ● 秒
	Pierre Rode	(2) CAPRICE No.1	● 分 ● 秒

＜打楽コース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　打楽　※1　コース（実技名：小太鼓　）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	網代景介・岡田知之	(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより当日指定するもの	● 分 ● 秒
		(2) 小太鼓100曲集 No.21	分 秒

＜邦楽コース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　邦楽　※1　コース（実技名：箏　）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	西山検校	(1) 秋の言葉	● 分 ● 秒
			分 秒

＜電子オルガンコース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　電子オルガン　コース（実技名：　）

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
作曲・音楽クリエイション	You Tube 限定公開 URL		
副科ピアノ	J.Brahms	ハンガリー舞曲　第5番	● 分 ● 秒

●使用機種（ELS-02C）/ELS-02X（バイクライズ）○を付すこと（電子オルガンで受験をする者のみ記入）
●演奏形態（CD・アカペラ・弾き歌い）○を付すこと（ジャズ・ポピュラーコースで受験をする者のみ記入）

受験する時に演奏する機種に○をつけてください。

＜ジャズ・ポピュラーコース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　ジャズ・ポピュラー　※1　コース（実技名：ドラム　）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。(サクソフォーンの方はパートも記入してください。)

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について		Moritat	● 分 ● 秒
			分 秒

●使用機種（ELS-02C / ELS-02X（バイクライズ）○を付すこと（電子オルガンで受験をする者のみ記入）
●演奏形態（CD・アカペラ・弾き歌い）○を付すこと（ジャズ・ポピュラーコースで受験をする者のみ記入）

演奏形態に○をつけてください。

＜音楽教育コース／音楽療法コース／音楽総合コース＞

名古屋音楽大学　★印欄は記入しないでください。

学校推薦型・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)　志望コース　音楽教育　※1　コース（実技名：フルート　）

志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

	作曲者名（編曲者名）	曲名・作品番号・楽章 等	演奏時間
器楽実技（指揮コースの指揮実技について	Schubert	セレナード	● 分 ● 秒
			分 秒

＜副科ピアノ・任意楽器＞

任意楽器演奏	W.A.Mozart	Sonata K.280 第1楽章	● 分 ● 秒

副科ピアノ、任意楽器演奏がある方は、記入してください。

●使用機種（ELS-02C / ELS-02X（バイクライズ）○を付すこと（電子オルガンで受験をする者のみ記入）
●演奏形態（CD・アカペラ・弾き歌い）○を付すこと（ジャズ・ポピュラーコースで受験をする者のみ記入）

記入例

音楽講習会及び認定テストのご案内

夏　期	実　施　期　間：７月25日(金)～27日(日) 認定テスト 専攻実技模擬試験：７月27日(日) 申　込　期　間：６月２日(月)～７月８日(火)
冬　期	実　施　期　間：12月22日(月)～12月24日(水) 認定テスト 専攻実技模擬試験：12月24日(水) 申　込　期　間：11月３日(月祝)～12月１日(月)

「音楽講習会」について

本学入学希望者および受験生のための音楽講習会を開催いたします。この講習会では、クラス編成で音楽理論とソルフェージュのポイントなど理解しやすい学習方法を徹底指導します。実技レッスンでは演奏法、練習法などを指導し、受験相談にも応じます。
この講習会に参加することによって、今後の展開を確認し、2026 年度選抜試験受験者については、目前の選抜試験に備えてください。

●認定テストについて

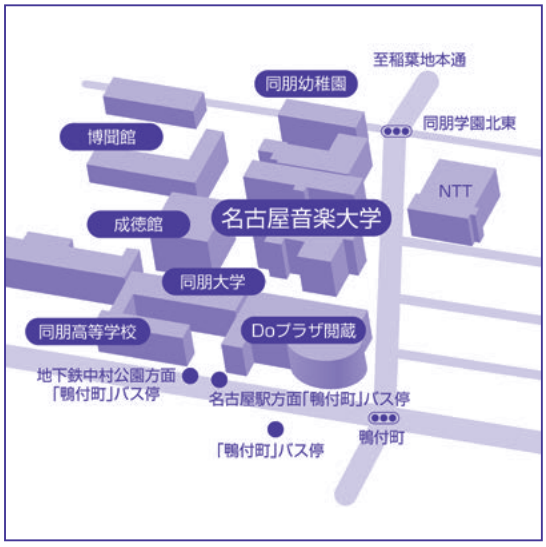
本学への受験を希望する方を対象に、音楽理論、ソルフェージュ（新曲視唱・聴音書取）について、学習到達度を調べるためのテストです。所定の成績を修めた科目については、認定書が交付され、本学の選抜試験の際に、当該科目の点数として使用することができます。詳しくはP.29 をご参照ください。

●専攻実技模擬試験について

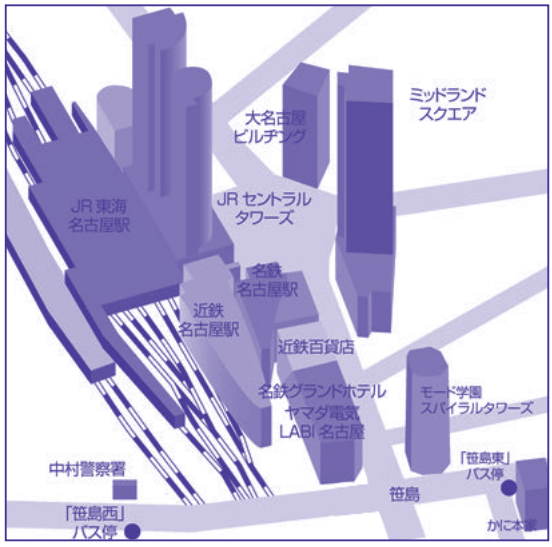
本学教員が採点し、選抜試験の本番さながらの雰囲気で行います。受験生は選抜試験の課題に準じた曲で模擬試験を受験します。受験生の演奏を採点し、その判定を「講評」と共に受験生宛てに送付します。対象はピアノ演奏家コース、ピアノコース、声楽コースの3コースです。判定については、S, A, B, C, D の 5 段階で、S 判定（95～100 点）の場合は、特典として “2026年度選抜試験の検定料が半額返還 ” されます。

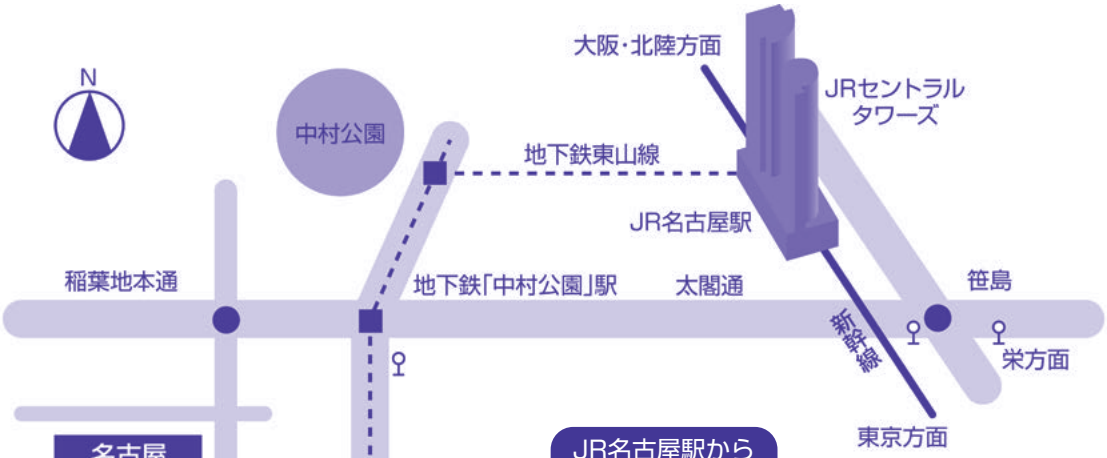
交通案内

大学周辺図



名古屋駅周辺図





Google Map

JR名古屋駅から

- バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車、すぐ。
- 地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車、中村公園バスターミナル(1番のりば)から市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車、すぐ。

名古屋駅から大学までのアクセスガイド

〈交通アクセス動画〉

市バス編　　地下鉄編

学校法人　同朋学園
名古屋音楽大学 音楽学部／大学院
〒453-8540　名古屋市中村区稲葉地町 7-1　TEL 052-411-1545（入試・広報課直通）
https://www.meion.ac.jp